The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録
Author(s)	倉林, 重幸
Citation	大阪大学経済学. 2007, 56(4), p. 87-139
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/17139
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

【資料】

作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録

倉　林　重　幸

はじめに

以下に掲げる「作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録」（以下、しばしば「目録」と略す）は、故作道洋太郎大阪大学名誉教授旧蔵で、ご遺族の作道愛子氏が本学大学院経済学研究科経済史経営史研究室へ寄贈された藩札類を中心とする紙幣コレクションの点数確認および内容把握を目的として作成されたものである。

作道名誉教授（2005年２月４日逝去）は、『日本貨幣金融史の研究』（未来社、1961年）をはじめとする多数の著作により、貨幣金融史、殊に藩札研究の第一人者として知られている。本史料は作道名誉教授が収集されたものであり、その構成は本目録記載のとおり、きわめて広範にわたるものである。

近世期に発行された諸藩札をはじめ、旗本札、私札（山田羽書、寺社札、公家札、町村札、鉱山札、宿駅札、私人札など）、米切手などの倉庫証券、近代に発行された日本銀行券や米券などの証券、さらには清国・ドイツを中心とした外国紙幣をも含み、特に近世日本に関する紙幣コレクションは貴重なものと思われる[1]。本史料の一部は、「大阪大学総合学術博物館第４回企画展　時空のなぞ」（大阪大学中之島センター、2005年９月18－25日）における展示「貨幣と空間、そして時間－藩札の形成、流通、銷却：故作道洋太郎名誉教授遺贈資料より－」で一般公開された。

なお、「藩」および「藩札」の表記については、これらの歴史用語が少なくとも近世期の公称ではなかったことや、問題が含まれている点などについて近年議論が深まっている[2]。筆者はこれらの議論を踏まえつつも、紙幣類の資料紹介と目録作成という本稿の性格から、現在一般的に用いられている「藩」および「藩札」という言葉を用いた。今後は、より適切な用語の検討とともに、諸領国の経済単位としての展開過程－支配構造など、紙幣の発行主体の諸状況と、紙幣の適用地域および経済圏をも視野に入れた－と、従来展開されてきた貨幣史的・政策史的な「藩札」論との整合的な議論が必要となろう[3]。「藩札」なる用語が、いつ登場し確立したのか、これ自体も重要な検討課題である。

目録の編成と本史料の構成

本目録では、Ⅰ日本、Ⅱ外国という大分類をもうけた。これは、本史料に日本で発行された紙幣のみならず、外国紙幣が少なからず含まれている点を考慮したためである。大分類Ⅰ日本には、日本国内で発行された紙幣類を、大分類Ⅱ外国には、外国で発行された紙幣類をそれぞれ分類した。

---

* 故作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の本研究室における架蔵は、作道愛子氏のご厚意の賜物である。本目録作成に際しては、本学大学院経済学研究科名誉教授・宮本又郎氏、同科助教授・中林真幸氏のご指導を賜った。また、同研究科博士前期課程高槻泰郎、大阪大学文書館設置準備室事務補佐員辻義浩の各氏のご協力を得た。記して満腔の謝意を表す。

1 藩札類の展示・収蔵機関としては、日本銀行貨幣博物館、東京大学経済学部、国文学研究資料館などが挙げられる（瀧澤武雄・西脇康編（1999）『日本史小百科〈貨幣〉』東京堂出版、340－343頁）。また、近年整理された松山大学図書館所蔵の奥平コレクションの概要については、岩橋勝（2005）「本学所蔵奥平コレクションについて－死蔵されていた藩札類の全貌に迫る－」『松山大学図書館報熟田津』第36号、２－５頁）を参照。

2 これらの指摘の初期のものとしては、宮本又次（1960）「藩社会の構造と変動」（宮本編『藩社会の研究』ミネルヴァ書房、５頁）、近年のものとしては、渡辺浩『東アジアの王権と思想』（1997）（東京大学出版会、１－13頁）、青山忠正（2006）『明治維新の言語と史料』（清文堂、１－12頁）、藤田貞一郎「「領政改革」概念の提唱－近代日本国民国家形成史の一齣－」（2006）（『社会科学』第76号、同志社大学人文科学研究所、183－187頁）がある。

3 藩札の通用圏に着目した近年の研究としては、瀬島宏計（2001）「近世初期の藩札－元禄・宝永期の津山藩銀札を中心に－」（『日本史研究』第471号）がある。

表１　作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の構成

大分類	中分類	小分類	細目	点数	枚数	
					枚	%
Ⅰ日本	１近世	①原題なし	藩札	477	551	40.0
Ⅰ日本	１近世	①原題なし	札	362	512	37.2
Ⅰ日本	１近世	①原題なし	切手	40	44	3.2
Ⅰ日本	１近世	①原題なし	手形	4	4	0.3
Ⅰ日本	１近世	①原題なし	羽書	4	5	0.4
Ⅰ日本	１近世	②原題あり		73	74	5.4
Ⅰ日本	２近代	①原題なし		52	65	4.7
Ⅰ日本	２近代	②原題あり		23	23	1.7
Ⅰ日本	３雑			56	65	4.7
Ⅱ外国				33	34	2.5
総計				1124	1377	100.0

大分類Ⅰ日本には、１近世、２近代、３雑の中分類をもうけた。これは、日本における近代幣制の確立（1885年５月の日本銀行兌換券の発行）の前後という視点で史料群を大別したためである。そのうえで、１近世、２近代のいずれにも①原題なし、②原題あり、の小分類をもうけ、原題を有さない史料については、１点ずつ〔　〕内に適当な史料名を与えた。

中分類１近世には、近世期に発行された藩札類や私札類を整理した。なお、明治期発行のものであっても、一部の藩札類や私札類については近世との連続性を視野に入れて、この範疇に含めたものも少なからずある。

中分類２近代に分類された史料は、政府発行紙幣または会社発行の切手類がおもなものである。

中分類３雑には、近世・近代に関わりなく、富籤の番号札など、基本的に貨幣価値を有さない札や紙片、あるいは札の形態ではあるが汚損などにより詳細を判別できない史料などを含めた。

さらに、本史料のうちの多くは近世期のもので、しかも原題を有さない史料であるので、「Ⅰ日本　１近世　①原題なし」に分類される史料にのみ、藩札、札（さつ）、切手、手形、羽書の細目をもうけた[4]。整理の方針としては、まず形状により史料を「藩札・札・羽書」と「切手・手形」に大別した。藩札は諸藩が発行した紙幣、札は形状が藩札に準じ、紙幣状のものを選んだ。なお、札の形態ではあるが汚損などにより発行地名などの詳細を判別できない史料なども一部ここに含めた。伊勢地方に流通した私札として著名な羽書に関しては、独立の細目を設けた。他方、藩札や札のように用紙が厚みをもたず、形状も大きめのものをもって切手または手形とした。切手は一覧払い（満期日記載なし）のもの、手形は振出人と受取人が明らかなものとして区別した。なお、一覧払いにして満期日の記載されたものは、預り証書の表題とした。

以上の整理の結果、総点数は1,124点・1,377枚におよぶことが明らかになった。本史料の構成は表１、近世期に発行された紙幣のうち、発行地名（国名）が明確な史料の地域別構成は表２のとおりである。

これら二表によると、藩札と札（私札）類が全体の約８割と最も多い。藩札のうち、最古のものは延宝５（1677）年発行の額面銀一匁の平戸藩札であった。発行地域は、弘前、秋田から鹿児島まで広範にわたるが、特に近畿・中国・四国・九州の西日本諸国で発行された藩札が圧倒的な割合を占めている。経済発展や所領形態の複雑性から、近世西日本諸国における紙幣発行が盛んであったことはすでに確認されているが[5]、本史料にもそれが反映されているといえる。

札（私札）類では、大峯当山札や、興福院・鑑蓮社・当麻寺などの大和地方をはじめとする近畿圏の寺社札にくわえ、但馬・播磨地方の町村札の量が約７割と圧倒的比重を占めている。切手では、米切手、駄賃切手、鉄山内賃銭切手、酒切手、魚切手、豆腐切手などの商品預り切手が大部分であった。これらの史料は、当該地方における藩札流通の前提となった商業信用の発達をうかがわせるものである。

手形は伊勢国と丹波国の米預り手形であり、羽書は明治初年に発行された計４点の山田羽書・松坂羽書であった。また、近世期発行の紙幣類のうち、原題を有するものも73枚あったが、それらの性格はいずれも切手および手形に類するものであった。

[4] 以下、史料の分類に際しては、日本銀行調査局編（1973－75）『図録日本の貨幣』第５－11巻（東洋経済新報社）、日本貨幣協会編「古紙幣一覧」（日本銀行調査局編（1975）『図録日本の貨幣』第６巻所収）、荒木三郎兵衛（1969）『藩札』（いそべ印刷所）、植村峻・カレンシーリサーチ編著（1999）『世界紙幣図鑑』（日本専門図書出版）を参照した。

[5] 日本銀行調査局編（1974－75）『図録日本の貨幣』第５－６巻。

表２　作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の国別枚数（「Ⅰ日本　１近世」分類分）

		藩札		札		切手	手形	羽書	原題あり
		枚	%	枚	%	枚	枚	枚	枚
東北	陸奥	8	1.5	3	0.8				
	陸中	2	0.4			2			
	陸前	5	0.9						
	岩代	4	0.7						
	羽後	3	0.5						
	羽前	3	0.5						
	（東北計）	25	4.5	3	0.8	2			
関東	常陸	1	0.2	1	0.3				
	下野	1	0.2						
	上野	17	3.1	8	2.0				
	武蔵		0.0	1	0.3	1			
	相模		0.0	1	0.3				
	（関東計）	19	3.4	11	2.8	1			
中部	遠江	1	0.2						
	三河	1	0.2	10	2.5				
	美濃	9	1.6	2	0.5				
	信濃	12	2.2	3	0.8				
	越後	3	0.5						
	越中		0.0	5	1.3				4
	能登		0.0	1	0.3				
	加賀	6	1.1			5			
	越前	6	1.1						
	（中部計）	38	6.9	21	5.3	5			4
近畿	近江	7	1.3	34	8.7				
	山城		0.0	8	2.0				
	丹波	8	1.5	4	1.0		2		
	丹後	2	0.4						
	但馬	17	3.1	47	12.0				
	播磨	14	2.5	50	12.7				1
	摂津	24	4.4						
	和泉	4	0.7	1	0.3				
	河内	3	0.5	18	4.6				
	大和	16	2.9	99	25.2				
	紀伊	1	0.2	12	3.1				
	伊勢	1	0.2	1	0.3		1	5	
	志摩		0.0	3	0.8				
	（近畿計）	97	17.6	277	70.5		3	5	1
四国	阿波	7	1.3						
	土佐	40	7.3	5	1.3				1
	伊予	61	11.1	6	1.5	13			
	讃岐	6	1.1						
	（四国計）	114	20.7	11	2.8	13			1
中国	備前	6	1.1						
	美作	4	0.7	1	0.3				
	備中	11	2.0	12	3.1				
	備後	5	0.9	8	2.0				
	安芸	16	2.9						
	周防	7	1.3						
	長門	15	2.7						
	石見	10	1.8	1	0.3				
	出雲	23	4.2	8	2.0	2			
	因幡	8	1.5						
	（中国計）	105	19.1	30	7.6	2			
九州	筑前	11	2.0			1			
	筑後	12	2.2						
	豊前	11	2.0	11	2.8	1			
	豊後	38	6.9	23	5.9	1			1
	日向	22	4.0						
	薩摩	2	0.4						
	肥後	19	3.4						
	肥前	37	6.7	6	1.5	1			
	対馬	1	0.2						
	（九州計）	153	27.8	40	10.2	4			1
総計		551	100.0	393	100.0	27	3	5	7

（注）国名判明分のみを記載。

次に、近代期発行の紙幣類のうち、原題をもたないものは政府・日本銀行発行の諸紙幣、西郷札、軍票、諸会社発行の切手・預り証書類などであった。原題を有するものは、山形県酒田の本間家発行の米預り手形類、愛媛県の諸銀行発行の当座預金預り手形などであった。

外国関係の史料には、清国、中国、ドイツ、ロシアの紙幣が含まれるが、20世紀に発行されたものが中心であった。

凡　例

本目録の採録は以下の基準に従った。編年は、分類ごとの編年とした。

①史料の表面は、原則として額面記入のある側とした。

②史料１点ずつにつき、史料番号、発行年次、史料名、発行地名、発行者名、宛所、額面、史料員数、備考の各情報を採録した。

③史料番号は、史料１点ずつに付された通し番号である。

④発行年次は年（西暦）・年（和暦）・月・日とし、原則として史料表記のとおりの史料作成年を採録した。年次未詳の文書については、年（西暦）・年（和暦）・月・日の全てを空欄とした。史料に年号のみ記載されている場合には、その年号を年（和暦）欄に示し、干支ないし十二支のみ記載されている場合には、これらを年（和暦）欄に示した。外国紙幣の場合、年次を年（西暦）欄のみに記載したが、清国および中華民国発行の紙幣の場合には、当該年号を年（和暦）欄に記載した。

⑤史料名の採録方法

Ａ．原題が明らかである場合

史料表題をそのまま採用し、その後に（　）内に史料の内容を適宜略記した。

例：覚（米預り切手）

Ｂ．原題が不明の場合

〔　〕内に表題を与え、その後に（　）内に史料の内容を略記した。証券類の分類は以下の基準に従った。

ⅰ〔～藩札銀～匁〕、〔～藩札米～俵〕：藩札であることが明らかである場合

これらについては、藩名と兌換対象およびその額面とを明記した。近世の藩札は藩名から採録し、近代の藩札は発行地名を国名から採録し、その後に藩名を付した。

例１　近世高槻藩札の場合：〔高槻藩札銀～匁〕

例２　近代高槻藩札の場合：〔摂津高槻藩札銀～匁〕とし、備考欄に「明治期発行」と注記

ⅱ〔札〕：紙幣型のもので富籤なども含む。〔札〕については、判別しうる範囲で（　）内に発行地名を国名から採録し、兌換対象およびその額面も採録した。

例：〔札〕（山城伏見御所札銀一匁）

ⅲ〔預り証書〕：満期日の記載されたもの。

ⅳ〔切手〕：一覧払い（満期日記載なし）のもの。

ⅴ〔手形〕：振出人と受取人が明らかなもの。

⑥発行地名は、史料が発行された場所の名称を、原則として国名から採録した。適宜国名を補ったものもある。複数の地名が記載されている場合には、史料上の同一欄内での併記は「・」で区切りつつ採録し、欄が異なる場合には「、」で区切って採録した。地名は地名辞典などを参照し、できる限り史料表記に近い形で採録した。

⑦発行者名は、史料の発行者名を採録した。採録方法は、発行地名の採録の場合に準じた。なお、発行者は多くの場合、藩の委託を受けた札元と呼ばれる商人である。この札元が藩札と幕府貨幣や米その他の現物商品との兌換を保証したので、「引換（替）」、「交換（替）」などと記載されることもある。本目録では、それらの肩書の全てを採録した。

⑧宛所は、史料の宛所を採録した。採録方法は、発行地名および発行者名の採録の場合に準じた。

⑨額面としては、史料に記された兌換対象およびその額面を採録したが、金・銀・銭などの通貨のほか、米穀類などの商品類についても史料表記の通り採録した。「永」などの単位も史料表記のとおり採録し、備考欄にその旨を注記した。金・銀・銭の別が明らかに判断される場合、適宜これを補った場合もある。

⑩史料員数は、史料の員数を示したもので、「枚」で示した。同一史料の場合、まとめて「５枚」などと記した場合もある。

⑪備考には、史料参照上、必要と思われる諸事項を採録した。たとえば、史料表面に捺印された額面

改定の大蔵省改印の内容や、表面および裏面に書かれた史料の性格を位置付ける文言などである。表記方法は、各面の一部分を抜書きしたものか、全てを抜書きしたものかを区別するため、下記のように定めた。

例１　裏面の一部分を抜書き：裏面に「～」とあり

例２　裏面の全てを抜書き：裏面「～」

⑫数字については、史料名欄への採録や、史料上書き部分の抜書きの備考欄への採録を除き、アラビア数字を用いた。

⑬漢字のうち、正字ないし異体字などは、原則として常用漢字に改めた。ただし、人名や地名はこの限りではない。汚損・虫損・史料紙面のアレなどによる判読不能の文字は、字数分□を用いて示した。なお、JIS 第一・第二水準に含まれない漢字については＝として採録し、備考欄に＝字の偏と旁を記した。

（大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程）

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1	1677年	延宝５年	２月		〔平戸藩札銀一匁〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀１匁	１枚	
2	1677年	延宝５年	２月		〔平戸藩札銀五分〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀５分	１枚	
3	1694年	元禄７年	５月		〔赤穂藩札銀二十匁〕	播磨国赤穂	赤穂融通銀座		銀20匁	１枚	
4	1698年	元禄11年	９月		〔宇和島藩札銀一匁〕	伊予国宇和島			銀１匁	１枚	
5	1701年	元禄14年			〔庭瀬藩札銀一匁〕	備中国庭瀬	大根屋		銀１匁	１枚	
6	1703年	元禄16年			〔高知藩札銀三分〕	土佐国高知	播磨屋・櫃屋		銀３分	１枚	
7	1730年	享保15年			〔岸和田藩札銀一匁〕	和泉国岸和田	飯野吉左衛門		銀１匁	１枚	
8	1730年	享保15年			〔岸和田藩札銀一匁〕	和泉国岸和田	飯野吉左衛門		銀１匁	１枚	表面に「四厘大蔵省印」改印あり
9	1730年	享保15年			〔丸亀藩札銀一匁〕	讃岐国丸亀	能登屋		銀１匁	１枚	
10	1730年	享保15年	８月		〔赤穂藩札銀一匁〕	播磨国赤穂	柳屋・菊屋		銀１匁	１枚	
11	1730年	享保15年	８月		〔赤穂藩札銀二分〕	播磨国赤穂	柳屋・菊屋		銀２分	１枚	
12	1730年	享保15年			〔岡山藩札銀一匁〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀１匁	２枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年は不詳
13	1730年	享保15年			〔岡山藩札銀十匁〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀10匁	１枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年は不詳
14	1730年	享保15年			〔岡山藩札銀一分〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀１分	１枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年は不詳
15	1730年	享保15年			〔岡山藩札〕	備前国岡山	久米屋・和田屋			１枚	紙面アレのため額面判読不能、表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年は不詳
16	1730年	享保15年			〔足守藩札銀一匁〕	備中国足守	産物会所・松田又助		銀１匁	２枚	
17	1730年	享保15年			〔足守藩札銀三分〕	備中国足守	産物会所・松田又助		銀３分	１枚	
18	1730年	享保15年			〔新見藩札銀一匁〕	備中国新見	倉敷両替・中嶋屋		銀１匁	１枚	
19	1730年	享保15年			〔福山藩札銀一匁〕	備後国福山	浜口屋		銀１匁	１枚	
20	1730年	享保15年	12月		〔大垣藩札銀一匁〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀１匁	１枚	
21	1730年	享保15年	12月		〔大垣藩札〕	美濃国大垣				１枚	表面は白紙、裏面のみの印刷
22	1730年	享保15年	10月		〔津山藩札銀一匁〕	美作国津山	山本・茂渡・川口		銀１匁	１枚	実際には宝暦10年発行か
23	1730年	享保15年	10月		〔津山藩札銀十匁〕	美作国津山	山本・茂渡・川口		銀10匁	１枚	実際には宝暦10年発行か
24	1730年	享保15年	10月		〔津山藩札銀三分〕	美作国津山	山本・茂渡・川口		銀３分	１枚	実際には宝暦10年発行か
25	1731年	享保16年	11月		〔鳥取藩札銀一匁〕	因幡国鳥取			銀１匁	２枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
26	1731年	享保16年	11月		〔鳥取藩札銀五匁〕	因幡国鳥取			銀５匁	１枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳
27	1731年	享保16年	11月		〔鳥取藩札銀十匁〕	因幡国鳥取			銀10匁	１枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳
28	1731年	享保16年	11月		〔鳥取藩札銀一分〕	因幡国鳥取			銀１分	１枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳
29	1731年	享保16年	11月		〔鳥取藩札銀二分〕	因幡国鳥取			銀２分	１枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳
30	1731年	享保16年	11月		〔鳥取藩札銀三分〕	因幡国鳥取			銀３分	１枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳
31	1732年	享保17年			〔多度津藩札銀一匁〕	讃岐国多度津	内田屋		銀１匁	１枚	
32	1732年	享保17年			〔岡田藩札銀一匁〕	備中国岡田	質屋・児嶋屋		銀１匁	１枚	
33	1732年	享保17年			〔岡田藩札銀一匁〕	備中国岡田	質屋・児嶋屋、川邊会所		銀１匁	１枚	
34	1737年	元文２年	12月		〔大垣藩札銀一匁〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀１匁	１枚	
35	1737年	元文２年	12月		〔大垣藩札銀一匁〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀１匁	１枚	
36	1737年	元文２年	12月		〔大垣藩札銀二分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀２分	１枚	
37	1737年	元文２年	12月		〔大垣藩札銀二分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀２分	１枚	
38	1740年	元文５年			〔三田藩札銀一匁〕	摂津国三田			銀１匁	１枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり
39	1740年	元文５年			〔三田藩札銀一匁〕	摂津国三田			銀１匁	１枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり
40	1740年	元文５年			〔三田藩札銀一匁〕	摂津国三田	引請所酒屋弥兵衛		銀１匁	１枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり
41	1740年	元文５年			〔三田藩札銀一匁〕	摂津国三田	引受所松尾□左衛門、引替所茶屋米治郎		銀１匁	１枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり、□は勘か
42	1740年	元文５年			〔三田藩札銀五匁〕	摂津国三田	引替所		銀５匁	１枚	
43	1742年	寛保２年			〔彦根藩札〕	近江国彦根				１枚	紙面アレのため額面等判読不能
44	1742年	寛保２年			〔彦根藩札〕	近江国彦根				１枚	紙面アレのため額面等判読不能
45	1742年	寛保２年	５月		〔田辺藩札銀一匁〕	丹後国田辺	札所		銀１匁	１枚	
46	1742年	寛保２年	５月		〔田辺藩札銀一分〕	丹後国田辺	札所		銀１分	１枚	
47	1742年	寛保２年			〔田原本藩札銀一匁〕	大和国田原本	大網屋弥市郎、銀替所縮屋吉右衛門・鍵屋平蔵		銀１匁	１枚	
48	1745年	延享２年	５月		〔芝村藩札銀一匁〕	大和国芝村	札所龍見四郎右衛門・酒屋宗八郎・的場長兵衛		銀１匁	６枚	
49	1745年	延享２年	５月		〔芝村藩札銀二分〕	大和国芝村	札所龍見四郎右衛門・酒屋宗八郎・的場長兵衛		銀２分	１枚	
50	1746年	延享３年	11月		〔新谷藩札銀一匁〕	伊予国新谷			銀１匁	３枚	本藩である大洲藩延享札を流用

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
51	1746年	延享３年	11月		〔新谷藩札銀三匁〕	伊予国新谷			銀３匁	２枚	本藩である大洲藩延享札を流用
52	1746年	延享３年	11月		〔新谷藩札銀一分〕	伊予国新谷			銀１分	１枚	本藩である大洲藩延享札を流用
53	1746年	延享３年	11月		〔新谷藩札銀二分〕	伊予国新谷			銀２分	１枚	本藩である大洲藩延享札を流用
54	1746年	延享３年	11月		〔新谷藩札銀三分〕	伊予国新谷			銀３分	２枚	本藩である大洲藩延享札を流用
55	1746年	延享３年	11月		〔新谷藩札銀五分〕	伊予国新谷			銀５分	２枚	本藩である大洲藩延享札を流用
56	1760年	宝暦10年	11月		〔宇和島藩札銀二分〕	伊予国宇和島			銀２分	１枚	
57	1760年	宝暦10年	11月		〔宇和島藩札銀五分〕	伊予国宇和島			銀５分	１枚	
58	1760年	宝暦10年			〔小泉藩札銀一匁〕	大和国小泉	札元小泉領八箇村庄屋・年寄・奈良屋忠太		銀１匁	１枚	
59	1762年	宝暦12年			〔松山藩札銀一匁〕	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀１匁	１枚	
60	1762年	宝暦12年			〔松山藩札銀一匁〕	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀１匁	１枚	表面に「五厘大蔵省改」改印あり
61	1762年	宝暦12年			〔松山藩札銀五匁〕	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀５匁	１枚	表面に「二銭五厘大蔵省改」改印あり
62	1762年	宝暦12年			〔松山藩札銀十匁〕	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀10匁	１枚	
63	1762年	宝暦12年			〔松山藩札銀百目〕	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀100目	１枚	
64	1762年	宝暦12年			〔松山藩札銀二分〕	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀２分	１枚	
65	1762年	宝暦12年			〔松山藩札銀三分〕	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀３分	２枚	
66	1762年	宝暦12年			〔松山藩札銀五分〕	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀５分	２枚	
67	1764年	明和元年			〔広島藩札銀一匁〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀１匁	２枚	
68	1764年	明和元年			〔広島藩札銀五匁〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀５匁	１枚	
69	1764年	明和元年			〔広島藩札銀五匁〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀５匁	４枚	
70	1764年	明和元年			〔広島藩札銀二分〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀２分	２枚	
71	1764年	明和元年			〔広島藩札銀三分〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀３分	１枚	
72	1764年	明和元年			〔広島藩札銀五分〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀５分	３枚	
73	1764年	明和元年			〔広島藩札〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門			１枚	紙面アレのため額面判読不能
74	1769年	明和６年			〔津和野藩札米四合〕	石見国津和野	斎藤十右衛門・永見平五郎・三浦新五郎		米４合	１枚	表面に「代二分預」とあり、裏面に「二分」とあり
75	1769年	明和６年			〔津和野藩札米六合〕	石見国津和野	米銀元、斎藤十右衛門・弥重勘兵衛・水津孫兵衛		米６合	１枚	裏面に「三分」とあり

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
76	1771年	明和８年			〔浜田藩札銀三分〕	石見国浜田	八百屋次郎兵衛・紀伊国屋小三郎・木屋幾右衛門		銀３分	１枚	
77	1771年	明和８年	11月		〔岡藩札銀一匁〕	豊後国岡	銀会所		銀１匁	１枚	実際には明和９年８月発行か
78	1771年	明和８年	11月		〔岡藩札銀五匁〕	豊後国岡	銀会所		銀５匁	１枚	実際には明和９年８月発行か
79	1771年	明和８年	11月		〔岡藩札銀五匁〕	豊後国岡	銀会所		銀５匁	１枚	実際には明和９年８月発行か
80	1771年	明和８年	11月		〔岡藩札銀五分〕	豊後国岡	銀会所		銀５分	１枚	実際には明和９年８月発行か
81	1772年	安永元年	８月		〔山家藩米銀札銀五匁〕	丹波国山家	山家米切手役所、元方		銀５匁	１枚	
82	1772年	安永元年	８月		〔山家藩米銀札銀十匁〕	丹波国山家	山家米切手役所、元方		銀10匁	１枚	
83	1776年	安永５年			〔島原藩札銀一匁〕	肥前国島原			銀１匁	１枚	御銀所発行か、表面に「六拾文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
84	1776年	安永５年			〔島原藩札銀五匁〕	肥前国島原			銀５匁	１枚	御銀所発行か、表面に「三百文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
85	1776年	安永５年			〔島原藩札銀二分〕	肥前国島原			銀２分	１枚	御銀所発行か、表面に「十二文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
86	1776年	安永５年			〔島原藩札銀二分〕	肥前国島原			銀２分	１枚	御銀所発行か
87	1776年	安永５年			〔島原藩札銀三分〕	肥前国島原			銀３分	１枚	御銀所発行か、表面に「十八文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
88	1776年	安永５年			〔島原藩札銀三分〕	肥前国島原			銀３分	１枚	御銀所発行か、表面に「十八文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
89	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・畠中甚八		銀１匁	１枚	
90	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・野寄宗官		銀１匁	１枚	裏面に「銭百匁」押印あり
91	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀１匁	１枚	
92	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所加島屋冨三郎・引替茶屋利三郎		銀１匁	１枚	
93	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀１匁	１枚	
94	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀１匁	１枚	
95	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・田中屋惣右衛門		銀１匁	１枚	
96	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・松本純左衛門		銀１匁	１枚	裏面に「銭百匁」押印あり
97	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替所加島屋冨三郎・引替茶屋利三郎		銀１匁	１枚	
98	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替所加島屋冨三郎・引替茶屋利三郎		銀１匁	１枚	
99	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀１匁	１枚	
100	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・松本純左衛門		銀１匁	１枚	裏面に「銭百匁」押印あり

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
101	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀１匁	１枚	
102	1777年	安永６年			〔尼崎藩札銀十匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀10匁	１枚	
103	1782年	天明２年			〔福山藩札銀一匁〕	備後国福山	油屋吉兵衛・泉屋佐七・助松屋与兵衛		銀１匁	１枚	
104	1782年	天明２年			〔福山藩札銀五匁〕	備後国福山	油屋吉兵衛･泉屋佐七･助松屋与兵衛､米屋惣兵衛･明石屋庄右衛門		銀５匁	１枚	
105	1782年	天明２年			〔福山藩札銀五匁〕	備後国福山	油屋吉兵衛･泉屋佐七･助松屋与兵衛､米屋惣兵衛･明石屋庄右衛門		銀５匁	１枚	
106	1782年	天明２年			〔福山藩札銀二分〕	備後国福山	油屋吉兵衛･泉屋佐七･助松屋与兵衛､米屋惣兵衛･明石屋庄右衛門		銀２分	１枚	
107	1792年	寛政４年	３月	16日	〔柳河藩札米一斗〕	筑後国柳河	御米役所		米１斗	１枚	裏面に「百四十番」とあり
108	1792年	寛政４年	３月	11日	〔柳河藩札米五升〕	筑後国柳河	御米役所、蟹町・三郎兵衛		米５升	１枚	裏面に「四百四十四」とあり
109	1792年	寛政４年	３月	29日	〔柳河藩札米五升〕	筑後国柳河	御米役所、池末茂兵衛		米５升	１枚	裏面に「二百九」とあり
110	1793年	寛政５年			〔岩国藩札銀一匁〕	周防国岩国	蔵本		銀１匁	１枚	
111	1793年	寛政５年			〔岩国藩札銀五匁〕	周防国岩国	蔵本		銀５匁	１枚	
112	1793年	寛政５年			〔岩国藩札銀十匁〕	周防国岩国	蔵本		銀10匁	１枚	
113	1801年	享和元年	３月		〔熊本藩札銭百目〕	肥後国熊本	松永・山下・林		銭100目	１枚	表面に墨書にて札元３名の署名
114	1801年	享和元年	３月		〔熊本藩札銭百目〕	肥後国熊本	松永・林・西村		銭100目	１枚	表面に墨書にて札元３名の署名
115	1807年	文化４年			〔柳河藩札銭一匁〕	筑後国柳河	両替所		銭１匁	１枚	
116	1807年	文化４年			〔柳河藩札銭二匁五分〕	筑後国柳河	両替所		銭２匁５分	１枚	
117	1807年	文化４年			〔柳河藩札銭五匁〕	筑後国柳河	両替所		銭５匁	１枚	
118	1808年	文化５年			〔日出藩札銭二分五厘〕	豊後国日出	町年寄共		銭２分５厘	１枚	
119	1809年	文化６年	３月		〔熊本藩札銭一匁〕	肥後国熊本	小物成方		銭１匁	１枚	
120	1809年	文化６年	３月		〔熊本藩札銭一匁〕	肥後国熊本	御銀所		銭１匁	１枚	
121	1809年	文化６年	３月		〔熊本藩札銭五匁〕	肥後国熊本	御銀所		銭５匁	１枚	
122	1809年	文化６年	３月		〔熊本藩札銭五匁〕	肥後国熊本			銭５匁	１枚	
123	1809年	文化６年	３月		〔熊本藩札銭二分〕	肥後国熊本	御銀所		銭２分	１枚	
124	1809年	文化６年	３月		〔熊本藩札銭五分〕	肥後国熊本	小物成方		銭５匁	１枚	
125	1809年	文化６年	３月		〔熊本藩札銭五分〕	肥後国熊本	御銀所		銭５匁	２枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
126	1814年	文化11年			〔津藩札銀二分〕	大和国古市	大和古市銀札会所		銀２分	１枚	飛地通用札
127	1816年	文政13年			〔宇和島藩札銀五分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀５分	１枚	
128	1816年	文化13年			〔杵築藩札銀一匁〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀１匁	１枚	実際には天保13年発行か
129	1816年	文化13年			〔杵築藩札銀三分〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀３分	１枚	実際には天保13年発行か
130	1816年	文化13年			〔杵築藩札銀五匁〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀５匁	１枚	実際には天保13年発行か
131	1816年	文化13年			〔杵築藩札銀五分〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀５分	１枚	実際には天保13年発行か
132	1816年	文化13年			〔杵築藩札銀十匁〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀10匁	１枚	実際には天保13年発行か
133	1818年	文政元年			〔府中藩札銀二匁〕	肥前国田代	田代銀会所		銀２匁	１枚	肥前国田代での飛地通用札
134	1819年	文政２年			〔徳山藩札銭十六文〕	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵		銭16文	１枚	裏面に「現銀預」・「参分」とあり
135	1819年	文政２年			〔徳山藩札銭八十文〕	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵		銭80文	１枚	裏面に「現銀預」・「一匁」とあり
136	1819年	文政２年			〔徳山藩札銭四百文〕	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵		銭400文	２枚	裏面に「現銀預」・「五匁」とあり
137	1823年	文政６年			〔和歌山藩札銀三分〕	紀伊国和歌山	三井組三井八郎右衛門・三井宗十郎・三井則右衛門		銀３分	１枚	飛地札、伊勢松坂通用
138	1827年	文政10年			〔関宿藩札銀一匁〕	和泉国伏尾	中辻吉兵衛		銀１匁	１枚	裏面に「米二升之価引替可申候」とあり、関宿藩飛地での発行
139	1827年	文政10年			〔関宿藩札銀一匁〕	和泉国伏尾	中辻吉兵衛		銀１匁	１枚	裏面に「米二升之価引替可申候」とあり、関宿藩飛地での発行
140	1828年	文政11年			〔秋月藩札〕	筑前国秋月	秋月役所大坂蔵元奥野善之助・大寺四郎五郎・築城弥左衛門			１枚	紙面アレのため額面等判読不能
141	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀一匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀１匁	１枚	表面に「一厘大蔵省改」改印あり
142	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀三匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀１匁	１枚	表面に「四厘大蔵省改」改印あり
143	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀三匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀３匁	１枚	
144	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀五匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀５匁	１枚	
145	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀十匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀10匁	１枚	表面に「一銭三厘大蔵省改」改印あり
146	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀十匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀10匁	２枚	
147	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀二分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀２分	１枚	
148	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀三分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀３分	２枚	
149	1830年	文政13年			〔宇和島藩札銀五分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀５分	１枚	
150	1830年	文政13年			〔森藩札米代銭百文〕	豊後国森	米会所		銭100文	１枚	裏面に「文政十三」とあるが明治期発行か

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
151	1830年	文政13年			〔森藩札米代銭五匁〕	豊後国森	米会所		銭５匁	１枚	裏面に「文政十三」とあるが天保４年発行か
152	1830年	文政13年	４月		〔柳本藩札銀一匁〕	大和国柳本	引替会所		銀１匁	１枚	
153	1832年	天保３年			〔高松藩札銀一匁〕	讃岐国高松			銀１匁	１枚	
154	1832年	天保３年			〔高松藩札銀二分〕	讃岐国高松			銀２分	１枚	札の四隅切落し、いわゆる「隅切札」
155	1832年	天保３年			〔高松藩札銀三分〕	讃岐国高松			銀３分	１枚	札の上部二隅切落し、いわゆる「隅切札」
156	1834年	天保５年	１月		〔柳河藩札銀三分〕	筑後国柳河	大坂柳河役所・鴻池庄兵衛、柳河両替所細工町田中惣右衛門・瀬高町冨安長左衛門		銀３分	１枚	
157	1835年	天保６年			〔狭山札藩札銀一匁〕	河内国狭山	河州狭山引替役所		銀１匁	１枚	
158	1835年	天保６年			〔秋月藩札銀二匁〕	筑前国秋月			銀２匁	１枚	秋月会所発行か
159	1835年	天保６年			〔秋月藩札銀五分〕	筑前国秋月			銀５分	２枚	秋月会所発行か
160	1835年	天保６年			〔盛岡藩札銭三十二文〕	陸中国盛岡	引替会所		銭32文	２枚	表面に「盛岡切手」・「米七合代」とあり
161	1838年	天保９年	８月		〔柳本藩札銀一匁〕	大和国柳本	引替所		銀１匁	１枚	
162	1838年	天保９年	８月		〔柳本藩札銀一匁〕	大和国柳本	和州柳本引替所		銀１匁	１枚	
163	1838年	天保９年	８月		〔柳本藩札銀三分〕	大和国柳本	和州柳本引替所		銀３分	１枚	
164	1841年	天保12年			〔館林藩札銀一匁〕	河内国高松	鷹野与三郎・楠本与三兵衛、引替所河州高松		銀１匁	１枚	館林藩飛地での発行
165	1841年	天保12年			〔延岡藩札銀十五匁〕	日向国延岡	引替所千歳会所		銀15匁	１枚	表面に「豊後青筵高千穂産物引替手形」とあり、飛地通用札、いわゆる「豊後青筵引替手形」
166	1844年	天保15年	６月		〔熊本藩札銭一匁〕	肥後国熊本	御銀所		銭１匁	１枚	
167	1844年	天保15年	６月		〔熊本藩札銭二分〕	肥後国熊本	御銀所		銭２分	１枚	
168	1848年	嘉永元年	３月		〔熊本藩札銭十匁〕	肥後国熊本	御銀所		銭10匁	１枚	
169	1850年	嘉永３年			〔福岡藩札銀一匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀１匁	１枚	
170	1850年	嘉永３年			〔福岡藩札銀三匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀３匁	１枚	
171	1850年	嘉永３年			〔福岡藩札銀五匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀５匁	１枚	
172	1850年	嘉永３年			〔福岡藩札銀五匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀５匁	１枚	
173	1850年	嘉永３年			〔福岡藩札銀十匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀10匁	１枚	
174	1856年	安政３年			〔飯野藩札銭百文〕	摂津国浜村	摂州豊島郡浜屋敷引替会所		銭100文	１枚	
175	1856年	安政３年			〔佐賀藩札銀一匁〕	肥前国佐賀	会所		銀１匁	１枚	

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛　所	額　面	史料員数	備　考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
176	1856年	安政３年			〔佐賀藩札銀一匁〕	肥前国佐賀	会所		銀１匁	１枚	表面に「壱銭三厘大蔵省改」改印あり
177	1856年	安政３年			〔佐賀藩札銀三分〕	肥前国佐賀	会所		銀３分	１枚	
178	1856年	安政３年			〔佐賀藩札銀三匁〕	肥前国佐賀	会所		銀３匁	１枚	
179	1856年	安政３年			〔佐賀藩札銀十匁〕	肥前国佐賀	会所		銀10匁	１枚	
180	1857年	安政４年			〔下手渡藩札銭三百文〕	岩代国下手渡	引替会所		銭300文	１枚	筑後国三池での飛地通用札
181	1861年	文久元年	９月		〔松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	森脇屋甚右衛門・森脇屋嘉右衛門・森脇屋忠兵衛、金森屋勇三郎		銭２貫文	１枚	「戌三月限」押印あり
182	1861年	文久元年			〔清末藩札米一升〕	長門国清末			米１升	２枚	裏面に「定価百文」とあり
183	1861年	文久元年			〔清末藩札米二升〕	長門国清末			米２升	１枚	裏面に「定価二百文」とあり
184	1861年	文久元年			〔清末藩札米二升〕	長門国清末			米２升	２枚	裏面に「定価二百文」とあり
185	1861年	文久元年			〔清末藩札米三合〕	長門国清末			米３合	１枚	裏面に「定価三十文」とあり
186	1863年	文久３年			〔津和野藩札銭十二文〕	石見国津和野	斎藤十右衛門・永見平五郎・三浦新五郎		銭12文	１枚	裏面に「品物料」とあり
187	1862年	文久２年			〔府中藩札銭七二銭一匁〕	肥前国浜崎	浜崎会所		銭72銭１匁	１枚	額面は史料表記のまま、肥前国松浦郡浜崎飛地通用札
188	1866年	慶応２年	10月		〔高知藩札金一両〕	土佐国高知	御銀方		金１両	１枚	
189	1866年	慶応２年	10月		〔高知藩札金一分〕	土佐国高知	御銀方		金１歩	１枚	
190	1867年	慶応３年	３月		〔高知藩札金二朱〕	土佐国高知	御銀方		金２朱	１枚	
191	1867年	慶応３年			〔高知藩札銀十匁〕	土佐国高知	勧業局		銀10匁	４枚	裏面「銀券所引替」
192	1867年	慶応３年			〔高知藩札銀二十匁〕	土佐国高知	勧業局		銀20匁	２枚	裏面「銀券所引替」
193	1867年	慶応３年			〔高知藩札銀二十五匁〕	土佐国高知	勧業局		銀25匁	１枚	裏面「銀券所引替」
194	1867年	慶応３年			〔高知藩札銀三十五匁〕	土佐国高知	勧業局		銀35匁	１枚	裏面「銀券所引替」
195	1867年	慶応３年			〔高知藩札銀四十匁〕	土佐国高知	勧業局		銀40匁	１枚	裏面「銀券所引替」
196	1868年	明治元年	11月		〔出雲松江藩札銭五貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭５貫文	１枚	明治期発行
197	1868年	慶応４年			〔大洲藩札銀一匁〕	伊予国大洲	修成館		銀１匁	１枚	表面に「諸産物代銀預」とあり
198	1868年	慶応４年			〔大洲藩札銀五匁〕	伊予国大洲	修成館		銀５匁	１枚	表面に「諸産物代銀預」とあり
199	1868年	慶応４年			〔大洲藩札銀十匁〕	伊予国大洲	修成館		銀10匁	２枚	表面に「諸産物代銀預」とあり
200	1868年	明治元年			〔摂津高槻藩札金一朱〕	摂津国高槻	米金扱方	大津屋庄三郎	金１朱	１枚	明治期発行

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
201	1868年	明治元年	11月		〔肥後熊本藩札銭百目〕	肥後国熊本	御銀所		銭100目	1枚	明治期発行
202	1868年	明治元年	10月		〔肥前平戸藩札銭百文〕	肥前国平戸	平戸産物方		銭100文	1枚	明治期発行
203	1868年	明治元年	10月		〔肥前平戸藩札銭百文〕	肥前国平戸	平戸会所		銭100文	1枚	明治期発行
204	1868年	明治元年	10月		〔肥前平戸藩札銭二百文〕	肥前国平戸	平戸産物方		銭200文	1枚	明治期発行
205	1868年	明治元年	10月		〔肥前平戸藩札銭二百文〕	肥前国平戸	平戸会所		銭200文	1枚	明治期発行
206	1869年	明治2年	6月		〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭2貫文	1枚	明治期発行、表面に「午五月限」押印あり
207	1869年	明治2年	4月		〔出雲松江藩札銭三貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭3貫文	1枚	明治期発行
208	1869年	明治2年			〔越前福井藩札金一分〕	越前国福井	福井総会所		金1分	1枚	明治期発行
209	1869年	明治2年			〔摂津高槻藩札銭百文〕	摂津国高槻	高槻会計社、勝田忠操・屋栄重郎・京屋利三郎		銭100文	1枚	明治期発行
210	1870年	明治3年	3月		〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	山本権市・大庄屋為右衛門・大庄屋谷右衛門、山田益左衛門		銭2貫文	3枚	明治期発行、裏面に「十郡切取遣」・「未五月限」押印あり
211	1870年	明治3年	3月		〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭2貫文	1枚	明治期発行、表面に「未五月限」押印あり
212	1870年	明治3年	3月		〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭2貫文	1枚	明治期発行、表面に「未五月限」押印あり
213	1870年	明治3年	4月		〔出雲松江藩札銭三貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭3貫文	1枚	明治期発行、表面に「未五月限」押印あり
214	1870年	明治3年	5月		〔出雲松江藩札銭五貫文〕	出雲国松江	小豆澤浅右衛門	森脇甚右衛門	銭5貫文	1枚	明治期発行、表面に「未五月限」押印あり
215	1870年	明治3年	3月		〔羽前米沢藩札銭二百文〕	羽前国米沢	米藩商法会所		銭200文	1枚	明治期発行、裏面に「金引替午三月出禁他中」押印あり
216	1870年	明治3年			〔越後村上藩札金一朱〕	越後国村上	村上通用		金1朱	1枚	明治期発行
217	1870年	明治3年	7月		〔越後村上藩札金二朱〕	越後国村上	村上通用		金2朱	1枚	明治期発行、裏面に「来庚午七月限」とあり
218	1870年	明治庚午	3月		〔信濃上田藩札銀三匁七分五厘〕	信濃国上田	上田商法社		銀3匁7分5厘	1枚	明治期発行
219	1870年	明治庚午	3月		〔信濃上田藩札銀十五匁〕	信濃国上田	上田商法社		銀15匁	1枚	明治期発行
220	1870年	明治庚午	3月		〔信濃上田藩札銀六十匁〕	信濃国上田	上田商法社		銀60匁	1枚	明治期発行
221					〔広島藩札〕	安芸国広島				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
222					〔広島藩札〕	安芸国広島				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
223		元文			〔徳島藩札銀一匁〕	阿波国徳島	魚屋・寺沢		銀1匁	2枚	裏面に「元文」押印あり
224		元文			〔徳島藩札銀二分〕	阿波国徳島	魚屋・寺沢		銀2分	1枚	裏面に「元文」押印あり
225		元文			〔徳島藩札銀三分〕	阿波国徳島	魚屋・寺沢		銀3分	3枚	裏面に「元文」押印あり

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
226		元文			〔徳島藩札銀五分〕	阿波国徳島	魚屋・寺沢		銀５分	１枚	裏面に「元文」押印あり
227					〔松江藩札銀一匁〕	出雲国松江	札座		銀１匁	１枚	
228					〔松江藩札銀一匁〕	出雲国松江	札座		銀１匁	１枚	表面に「五厘大蔵省改」改印あり
229					〔母里藩札銭二十文〕	出雲国母里	大和屋由之助・宇山屋真太郎・富田屋円蔵		銭20文	１枚	
230					〔母里藩札銭百文〕	出雲国母里	大和屋由之助・宇山屋真太郎・富田屋円蔵		銭100文	１枚	
231					〔母里藩札〕	出雲国母里	引替所、大和屋由之助・宇山屋真太郎・富田屋円蔵			１枚	紙面アレのため額面判読不能
232					〔母里藩札〕	出雲国母里	大和屋由之助・宇山屋真太郎・富田屋円蔵			１枚	紙面アレのため額面判読不能
233					〔広瀬藩札銭五百文〕	出雲国広瀬	新出屋孫右衛門・灰吹屋瀬兵衛・原屋太平		銭500文	１枚	文政３年発行か
234					〔広瀬藩札〕	出雲国広瀬	新出屋孫右衛門・灰吹屋瀬兵衛・原屋太平			１枚	文政３年発行か
235					〔松江藩札銭一貫文〕	出雲国松江	楮幣方		銭１貫文	１枚	
236					〔松江藩札銭五百文〕	出雲国松江	楮幣方		銭500文	１枚	
237			４月		〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭２貫文	１枚	明治期発行か
238			３月		〔出雲松江藩札銭五貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭５貫文	１枚	明治期発行か
239					〔桑名藩札銀一匁〕	伊勢国桑名	米札会所		銀１匁	１枚	
240		丙辰			〔鳥取藩札銀一匁〕	因幡国鳥取	札座忠次郎・鶴屋善兵衛		銀１匁	１枚	延宝４年発行か
241					〔今治藩札銀一匁〕	伊予国今治	引替所、国産会所		銀１匁	１枚	
242					〔宇和島藩札〕	伊予国宇和島	予州宇和島蝋方役所			１枚	紙面アレのため額面判読不能
243					〔大洲藩札銀五匁〕	伊予国大洲			銀５匁	１枚	
244					〔大洲藩札銀十匁〕	伊予国大洲			銀10匁	２枚	
245					〔大洲藩札銀百目〕	伊予国大洲	修成館		銀100目	１枚	表面に「諸産物代銀預」とあり
246					〔西條藩札銀三匁〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次		銀３匁	１枚	
247					〔西條藩札銀十匁〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次・酒屋和忠次・天満屋弥一右衛門・山田屋善右衛門		銀10匁	１枚	
248					〔西條藩札銀二分〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次		銀２分	１枚	
249					〔西條藩札銀三分〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次		銀３分	１枚	
250					〔西条藩札〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次			１枚	紙面アレのため額面等判読不能

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
251					〔西條藩札〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次			1枚	紙面アレのため額面判読不能
252					〔西條藩札〕	伊予国西條				1枚	表面に「一銭二厘大蔵省改」改印あり、紙面アレのため額面等判読不能
253					〔新谷藩札銀一分〕	伊予国新谷			銀1分	1枚	
254					〔今治藩札〕	伊予国今治	外宅茂兵衛・卜部武兵衛			1枚	紙面アレのため額面判読不能
255					〔今治藩札〕	伊予国今治	真鍋善左衛門・前谷善右衛門・前谷文右衛門			1枚	紙面アレのため額面判読不能
256					〔今治藩札〕	伊予国今治	引替所、黒部武右衛門・砂田文治			1枚	紙面アレのため額面判読不能
257		卯			〔吉田藩札銀二分〕	伊予国吉田	御銀方		銀2分	1枚	
258		卯	2月	13日	〔吉田藩札銀三分〕	伊予国吉田	御銀方		銀3分	1枚	
259		卯	2月	5日	〔吉田藩札銀五分〕	伊予国吉田	御銀方		銀5分	1枚	
260		卯	2月	5日	〔吉田藩札銀五分〕	伊予国吉田	御銀方		銀5分	1枚	
261					〔岩代二本松藩米代六百二十五文〕	岩代国二本松	二本松藩会計局生産方		銭625文	1枚	明治期発行
262					〔岩代二本松藩米代一貫二百五十文〕	岩代国二本松	二本松藩会計局生産方		銭1貫250文	1枚	明治期発行
263					〔岩代二本松藩米代五貫文〕	岩代国二本松	二本松藩会計局生産方		銭5貫文	1枚	明治期発行
264					〔浜田藩札銀一匁〕	石見国浜田	浜田会所		銀1匁	1枚	
265					〔浜田藩札銀五匁〕	石見国浜田	浜田会所		銀5匁	1枚	
266					〔浜田藩札銀一分〕	石見国浜田	浜田会所		銀1分	1枚	
267					〔浜田藩札銀二分〕	石見国浜田	浜田会所		銀2分	1枚	
268					〔浜田藩札銀五分〕	石見国浜田	浜田会所		銀5分	1枚	
269					〔浜田藩札〕	石見国浜田	八百屋次郎兵衛・□・□門			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
270					〔秋田藩札銭五百文〕	羽後国秋田			銭500文	1枚	
271		甲辰			〔秋田藩札札銭十貫文〕	羽後国秋田			銭10貫文	1枚	
272		甲辰			〔秋田藩札札銭十貫文〕	羽後国秋田			銭10貫文	1枚	紙面汚損のため詳細判読不能
273					〔羽前米沢藩札銭五十文〕	羽前国米沢	米藩商法会所		銭50文	1枚	明治期発行
274					〔羽前米沢藩札銭二百文〕	羽前国米沢	米藩商法会所		銭200文	1枚	明治期発行
275					〔新発田藩札銭五百文〕	越後国新発田	新発田銭札所		銭500文	1枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
276		万延			〔福井藩札銭二十文〕	越前国福井	荒本・駒屋		銭20文	1枚	
277		万延			〔福井藩札銭二十文〕	越前国福井	荒本・駒屋		銭20文	1枚	
278		慶応			〔福井藩札銭五百文〕	越前国福井	駒屋・荒本		銭500文	1枚	
279		文政			〔丸岡藩札銀十匁〕	越前国丸岡	両替札座		銀10匁	1枚	
280		天保			〔丸岡藩札銀十匁〕	越前国丸岡	両替札座		銀10匁	1枚	
281					〔彦根藩札米一斗〕	近江国彦根	引替所		米1斗	1枚	表面に「代十匁預」・「寛政十一巳未年改」とあり
282					〔彦根藩札米五升〕	近江国彦根	引替所		米5升	1枚	表面に「代五匁預」・「寛政十一巳未年改」とあり
283					〔彦根藩札〕	近江国彦根	引替所			1枚	表面に「寛政十一巳未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
284					〔彦根藩札〕	近江国彦根	引替所			1枚	表面に「寛政十一巳未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
285					〔彦根藩札〕	近江国彦根	引替所			1枚	表面に「寛政十一巳未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
286					〔加賀金沢藩札銀一匁〕	加賀国金沢			銀1匁	1枚	明治期発行
287					〔加賀金沢藩札銭五十文〕	加賀国金沢			銭50文	1枚	明治期発行
288					〔加賀金沢藩札銭百文〕	加賀国金沢			銭100文	3枚	明治期発行、表面に「五厘大蔵省印」改印あり
289					〔加賀金沢藩札銭十貫文〕	加賀国金沢			銭10貫文	1枚	明治期発行
290		天保			〔狭山藩札銀一匁〕	河内国狭山	河州狭山引替役所		銀1匁	1枚	
291					〔伊勢崎藩札銭二貫五百文〕	上野国伊勢崎	伊勢崎会計局		銭2貫500文	1枚	明治期発行か
292					〔伊勢崎藩札銭五貫文〕	上野国伊勢崎	伊勢崎会計局		銭5貫文	1枚	明治期発行か
293					〔高崎藩札銭二百文〕	上野国高崎	高崎生産局		銭200文	2枚	明治期発行か
294					〔上野七日市藩札銭二百文〕	上野国七日市	七日市会計局、七日市引替所		銭200文	1枚	明治期発行
295					〔沼田藩札銭百文〕	上野国沼田	沼田会替所		銭100文	1枚	明治期発行か
296					〔沼田藩札銭五百文〕	上野国沼田	沼田会計局		銭500文	1枚	明治期発行か
297					〔沼田藩札銭一貫文〕	上野国沼田	沼田会計局		銭1貫文	1枚	明治期発行か
298					〔上野沼田藩札銭百文〕	上野国沼田	札請、沼田八尾引替会所		銭100文	1枚	明治期発行、沼田藩の飛地札
299					〔前橋藩札銭二百文〕	上野国前橋	前橋会計局		銭200文	1枚	明治期発行か
300					〔前橋藩札銭五百文〕	上野国前橋	前橋会計局		銭500文	1枚	明治期発行か

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
301					〔前橋藩札銭二貫五百文〕	上野国前橋	前橋会計局		銭２貫500文	１枚	明治期発行か
302					〔上野前橋藩札銭二百文〕	上野国前橋	前橋藩会計局		銭200文	１枚	明治３年５月発行か
303					〔上野安中藩札銭百文〕	上野国安中	安中会計局		銭100文	１枚	明治期発行
304					〔上野安中藩札銭五百文〕	上野国安中	安中会計局		銭500文	１枚	明治期発行
305					〔上野安中藩札銭一貫文〕	上野国安中	安中会計局		銭１貫文	１枚	明治期発行
306					〔上野安中藩札銭二貫五百文〕	上野国安中	安中会計局		銭２貫500文	１枚	明治期発行
307					〔鹿児島藩札銭百文〕	薩摩国鹿児島	銭札役所		銭100文	１枚	
308					〔鹿児島藩札〕	薩摩国鹿児島	銭札役所			１枚	銭16文札か
309					〔丸亀藩札銀十匁〕	讃岐国丸亀	村井仲左衛門		銀10匁	１枚	
310		丑	１月		〔飯山藩札銭一六文〕	信濃国飯山	飯山町預人米屋宇左衛門・嶋田屋大助・嶋田屋助三郎・古服屋十右衛門・野田屋重右衛門・藤屋銀助・和泉屋庄右衛門・佐渡屋宇右衛門		銭16文	１枚	
311		丑	１月		〔飯山藩札銭三十二文〕	信濃国飯山	飯山町預人米屋宇左衛門・嶋田屋大助・嶋田屋助三郎・古服屋十右衛門・野田屋重右衛門・藤屋銀助・和泉屋庄右衛門・佐渡屋宇右衛門		銭32文	２枚	
312		午	１月		〔信濃上田藩札銀七匁五分〕	信濃国上田	上田商法社		銀７匁５分	１枚	明治期発行
313					〔信濃高遠藩札銭百文〕	信濃国高遠	高遠藩会計方		銭100文	２枚	明治期発行、表面に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩県引換所印」押印あり
314		午	３月		〔松代藩札金一分〕	信濃国松代	松代藩計政局		金１分	１枚	明治期発行か
315		未	４月		〔松代藩札金二朱〕	信濃国松代	松代藩計政局		金２朱	１枚	明治期発行か
316					〔信濃松代藩札銭百文〕	信濃国松代	松代藩会計方		銭100文	１枚	明治期発行、表面に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩県引換所印」押印あり
317					〔下野宇都宮藩札銭一貫文〕	下野国宇都宮	会計局		銭100文	１枚	明治期発行
318					〔飯野藩札銀一匁〕	摂津国浜村	道場川原引替会所		銀１匁	１枚	
319					〔飯野藩札銭二百文〕	摂津国浜村	摂州豊島郡浜屋敷引替会所		銭200文	１枚	
320		享保			〔出石藩札銀一匁〕	但馬国出石			銀１匁	４枚	
321		享保			〔出石藩札銀五匁〕	但馬国出石			銀５匁	２枚	
322		享保			〔出石藩札銀十匁〕	但馬国出石			銀10匁	１枚	
323		享保			〔出石藩札銀三分〕	但馬国出石			銀３分	２枚	

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　藩札

史料番号	発行年次 年（西暦）	年（和暦）	月	日	史料名（原題／〔仮題〕）	発行地名	発行者名（札元／交換所）	宛所	額面	史料員数	備考
324		享保			〔出石藩札銀五分〕	但馬国出石			銀５分	２枚	
325					〔出石藩義倉札銭一匁〕	但馬国出石	引換所但州出石義倉		銭１匁	１枚	
326		寅	８月	27日	〔村岡藩札銀十匁〕	但馬国村岡	田中庄左衛門、引請堺屋・加嶋屋・木屋		銀10匁	１枚	
327		戌	４月		〔村岡藩札銀十匁〕	但馬国村岡	田中庄左衛門、引請大坂堺屋・加嶋屋・木屋		銀10匁	１枚	裏面に「銭一貫文」押印あり
328		寅	５月	晦日	〔村岡藩札銀一匁〕	但馬国村岡	引替堺屋・加嶋屋・木屋	田中庄左衛門	銀１匁	１枚	
329					〔但馬村岡藩札銭一貫文〕	但馬国村岡	村岡藩会計局		銭１貫文	１枚	明治期発行
330					〔但馬村岡藩札銭五貫文〕	但馬国村岡	村岡藩会計局		銭５貫文	１枚	明治期発行
331					〔綾部藩札銀一匁〕	丹波国綾部	札所		銀１匁	１枚	
332		寛延			〔亀山藩札銀一分〕	丹波国亀山	引替所喜多町		銀１分	１枚	
333		寛延			〔亀山藩札銀一分〕	丹波国亀山			銀１分	１枚	紙面アレのため額面等判読不能
334		寛延			〔亀山藩札銀五分〕	丹波国亀山	引替所喜多町		銀５分	１枚	
335					〔亀山藩札銭丁百文〕	丹波国亀山	亀山肝煎、勘定所		銭丁100文	１枚	
336		享保			〔園部藩札銀一分〕	丹波国園部	宮町掛屋・本町新屋		銀１分	１枚	
337					〔久留米藩札銀一分〕	筑後国久留米	久留米札之辻銀会所・大坂中ノ島蔵屋敷		銀１分	１枚	表面に「此札与銀子可引替渡也」と記載あり
338					〔柳河藩札銀三匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀３匁	１枚	万延元年発行か
339					〔柳河藩札銀五匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀５匁	１枚	表面上部に「やなかは」のかくし文字あり、万延元年発行か
340					〔柳河藩札銀五匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀５匁	１枚	万延元年発行か
341					〔柳河藩札銀一分〕	筑後国柳河	銀会所		銀１分	１枚	表面に「一厘大蔵省改」改印あり、万延元年発行か
342					〔福岡藩札六銭五分〕	筑前国福岡	筑州櫨蝋役所		６銭５分	１枚	額面は史料表記のまま
343		文申			〔福岡藩札丁銭三百文〕	筑前国福岡			丁銭300文	１枚	発行年次の「文申」は史料表記のまま、文化９年発行か
344					〔厳原藩札銭九銭一匁〕	対馬国厳原	銀会所		銭９銭１匁	１枚	
345					〔遠江堀江藩札金一分〕	遠江国堀江	堀江藩		金１分	１枚	明治期発行
346					〔高知藩札銀一貫目〕	土佐国高知	土州銀券所		銀１貫目	１枚	
347					〔高知藩札銀一匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀１匁	２枚	
348					〔高知藩札銀二匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀２匁	１枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次 年（西暦）	年（和暦）	月	日	史料名（原題／〔仮題〕）	発行地名	発行者名（札元／交換所）	宛所	額面	史料員数	備考
349					〔高知藩札銀三匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀３匁	１枚	
350					〔高知藩札銀四匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀４匁	１枚	
351					〔高知藩札銀五匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀５匁	１枚	
352					〔高知藩札銀六匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀６匁	１枚	
353					〔高知藩札銀七匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀７匁	２枚	
354					〔高知藩札銀八匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀８匁	１枚	
355					〔高知藩札銀九匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀９匁	１枚	
356					〔高知藩札銀十匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀10匁	７枚	
357					〔高知藩札銀三十匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀30匁	１枚	
358					〔高知藩札銀五十匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀50匁	１枚	
359					〔高知藩札銀百匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀100匁	１枚	
360					〔土佐高知藩札金一朱〕	土佐国高知	高知藩会計司		金１朱	１枚	明治期発行、表面に「二銭五厘大蔵省改」改印あり
361					〔土佐高知藩札銭十二文〕	土佐国高知	高知藩会計司		銭12文	１枚	明治期発行
362					〔土佐高知藩札銭五十文〕	土佐国高知	高知藩会計司		銭50文	１枚	明治期発行、表面に「一厘大蔵省改」改印あり
363					〔土佐高知藩札銭百文〕	土佐国高知	高知藩会計司		銭100文	１枚	明治期発行、表面に「三厘大蔵省改」改印あり
364					〔土佐高知藩札銭二百文〕	土佐国高知	高知藩会計司		銭200文	１枚	明治期発行
365		安永			〔萩藩札銀一匁〕	長門国萩			銀１匁	１枚	裏面に「安永改」押印・「一銭三厘」押印あり
366		安永			〔萩藩札銀三匁〕	長門国萩			銀３匁	１枚	裏面に「安永改」押印あり
367		安永			〔萩藩札銀三匁〕	長門国萩			銀３匁	１枚	裏面に「安永改」押印・「三銭九厘」押印あり
368		安永			〔萩藩札銀十匁〕	長門国萩			銀10匁	１枚	裏面に「安永改」押印・「天保改正」押印あり
369		安永			〔萩藩札銀二分〕	長門国萩			銀２分	１枚	裏面に「安永改」押印あり
370		安永			〔萩藩札銀二分〕	長門国萩			銀２分	１枚	裏面に「安永改」押印・「二厘」押印あり
371		安永			〔萩藩札銀三分〕	長門国萩			銀３分	１枚	裏面に「安永改」押印あり
372		安永			〔萩藩札銀四分〕	長門国萩			銀４分	１枚	裏面に「安永改」押印・「五厘」押印あり
373		安永			〔萩藩札銀五分〕	長門国萩			銀５分	１枚	裏面に「安永改」押印あり

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次 年（西暦）	年（和暦）	月	日	史料名（原題／〔仮題〕）	発行地名	発行者名（札元／交換所）	宛所	額面	史料員数	備考
374					〔壬生藩札銀一匁〕	播磨国加西郡	米会所、引請郷中・加西繁昌村紋次郎・加西中野村才治郎		銀1匁	3枚	薩摩国加西郡での飛地通用札
375					〔壬生藩札銀二分〕	播磨国加西郡	米会所、引請郷中・加西繁昌村紋次郎・加西中野村才治郎		銀2分	1枚	薩摩国加西郡での飛地通用札
376					〔壬生藩札銀三分〕	播磨国加西郡	米会所、引請郷中・加西繁昌村紋次郎・加西中野村才治郎		銀3分	2枚	薩摩国加西郡での飛地通用札
377					〔壬生藩札銀五分〕	播磨国加西郡	米会所、引請郷中・加西繁昌村紋次郎・加西中野村才治郎		銀5分	3枚	薩摩国加西郡での飛地通用札
378					〔姫路藩実綿札実綿二匁〕	播磨国姫路	引替所姫路綿町大坂中嶋蔵屋敷国産会所		実綿2匁	1枚	
379					〔姫路藩木綿札木綿五十文目〕	播磨国姫路	引替所会所綿町		木綿50目	1枚	
380					〔熊本藩札銀四匁〕	肥後国熊本	札所		銀4匁	1枚	宝永元年発行か
381					〔熊本藩札銭一匁〕	肥後国熊本			銭1匁	1枚	豊後国鶴崎での飛地通用札、鶴崎御銀所発行か、
382			3月		〔熊本藩札銭一匁〕	肥後国熊本	小物成方		銭1匁	1枚	文化6年発行か、表面に「五厘」押印あり
383					〔人吉藩札銀二分〕	肥後国人吉	人吉芋方		銀2分	1枚	
384					〔人吉藩札銀五分〕	肥後国人吉	人吉芋方		銀5分	1枚	
385					〔唐津藩札銭一匁〕	肥前国唐津	元方		銭1匁	1枚	
386					〔唐津藩札銭二文目〕	肥前国唐津	元方		銭2文目	1枚	
387					〔唐津藩札七二銭一匁〕	肥前国唐津	本方		72銭1匁	1枚	額面は史料表記のまま
388					〔佐賀藩札銀五分〕	肥前国佐賀	会所		銀5分	1枚	
389		卯	11月		〔佐賀藩米札米二升〕	肥前国佐賀	材木町西村忠蔵	米会所	米2升	1枚	
390		巳	6月		〔肥前佐賀藩札金一分〕	肥前国佐賀	銀会所		金1分	1枚	明治期発行
391		巳	6月		〔肥前佐賀藩札金一両〕	肥前国佐賀	銀会所		金1両	1枚	明治期発行
392					〔府中藩札銀一匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所		銀1匁	1枚	肥前国田代での飛地通用札
393					〔府中藩札銀一匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所		銀1匁	1枚	肥前国田代での飛地通用札
394					〔府中藩札銀二匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所		銀2匁	2枚	肥前国田代での飛地通用札
395					〔府中藩札銀二匁〕	肥前国田代	田代銀会所		銀2匁	1枚	肥前国田代での飛地通用札、文政11年発行か
396					〔府中藩札銀一分五厘〕	肥前国田代	田代銀会所		銀1分5厘	2枚	肥前国田代での飛地通用札、文政11年発行か
397					〔平戸藩札銀一分〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀1分	1枚	
398					〔平戸藩札銀三分〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀3分	1枚	

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
399					〔平戸藩札銀四分〕	肥前国平戸	平戸会所		銀４分	１枚	元治元年５月発行か
400					〔平戸藩札銀五分〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀５分	１枚	
401					〔岡山藩札〕	備前国岡山	久米屋・和田屋			１枚	紙面アレのため額面等判読不能
402					〔下館藩札銭百文〕	常陸国下館	下館会計局		銭100文	１枚	
403					〔足守藩札永銭十文〕	備中国足守	大坂・丹波屋・荒和布屋		永銭10文	１枚	裏面に「此手形百枚ヲ以金壱両ニ引替」とあり
404					〔新見藩札銀一匁〕	備中国新見	大江連島村引替所		銀１匁	２枚	表面に「綿為替手形」とあり
405					〔松山藩札永銭十文〕	備中国松山	為替会所		永銭10文	１枚	裏面に「此手形百枚ヲ以金壱両ニ引替可申候」とあり
406					〔飫肥藩札銭二十四文〕	日向国飫肥	飫肥銀会所		銭24文	１枚	
407					〔飫肥藩札銭四十八文〕	日向国飫肥	飫肥銀会所		銭48文	１枚	
408					〔飫肥藩札銭百文〕	日向国飫肥	中野役所		銭100文	１枚	清武通用札、清武は宮崎郡船引・加納・木原・今泉・田野の五ヶ村の総称で当時延岡領
409					〔飫肥藩札銭百文〕	日向国飫肥	飫肥銀会所		銭100文	１枚	
410					〔飫肥藩札〕	日向国飫肥				１枚	紙面アレのため額面等判読不能
411					〔延岡藩札銀一匁〕	日向国延岡	会所預		銀１匁	１枚	
412					〔延岡藩札銀五匁〕	日向国延岡	千歳役所預		銀５匁	１枚	飛地通用札
413					〔延岡藩札銀十匁〕	日向国延岡	会所預		銀10匁	１枚	
414					〔延岡藩札銀十匁〕	日向国延岡	千歳役所預		銀10匁	１枚	飛地通用札
415					〔延岡藩札銀三分〕	日向国延岡	会所預		銀３分	１枚	
416					〔延岡藩札銀三分〕	日向国延岡	千歳会所		銀３分	２枚	豊後青筵引替手形として発行された飛地札、表面に「豊後青筵高千穂産物引替手形」とあり
417					〔延岡藩札銀五分〕	日向国延岡	千歳会所		銀５分	１枚	豊後青筵引替手形として発行された飛地札、表面に「豊後青筵高千穂産物引替手形」とあり
418					〔延岡藩札銭三十二文〕	日向国延岡	宮崎会所		銭32文	１枚	
419					〔延岡藩札銭四十八文〕	日向国延岡	宮崎会所		銭48文	１枚	
420					〔延岡藩札銭五十文〕	日向国延岡	紙会所・大阪・加嶋屋定七預		銭50文	１枚	
421					〔延岡藩札銭百文〕	日向国延岡	宮崎会所		銭100文	１枚	
422					〔延岡藩札銭百文〕	日向国延岡	宮崎会所		銭100文	２枚	
423					〔延岡藩札銭五百文〕	日向国延岡	宮崎会所		銭500文	１枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
424					〔延岡藩札銭五百文〕	日向国延岡	宮崎会所		銭500文	1枚	
425					〔小倉藩札銀一匁〕	豊前国小倉			銀1匁	1枚	
426					〔小倉藩札銀五匁〕	豊前国小倉			銀5匁	3枚	
427					〔小倉藩札銀二分〕	豊前国小倉			銀2分	1枚	
428					〔小倉藩札〕	豊前国小倉				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
429					〔千束藩札米五升〕	豊前国千束	篠崎本方		米5升	1枚	裏面に「定価五百文」とあり
430					〔中津藩札銀札一貫匁〕	豊前国中津	銀札所預り		銀札1貫匁	1枚	
431					〔中津藩札〕	豊前国中津				3枚	紙面アレのため額面等判読不能
432					〔臼杵藩札銭二分〕	豊後国臼杵	産物方銀座預		銭2分	1枚	
433					〔臼杵藩札銭三分〕	豊後国臼杵	産物方銀座預		銭3分	1枚	
434					〔臼杵藩札銭五分〕	豊後国臼杵	産物方銀座預		銭5分	1枚	
435					〔臼杵藩札〕	豊後国臼杵	産物方銀座預			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
436		丙戌			〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	文政9年発行か
437		甲申			〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	文政7年発行か
438		巳未			〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	寛政11年発行か
439		庚申			〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	寛政12年発行か
440					〔岡藩札七銭一分〕	豊後国岡	銀札会所		7銭1分	1枚	額面は史料表記のまま
441					〔岡藩札七銭五厘〕	豊後国岡	銀札会所		7銭5厘	1枚	額面は史料表記のまま
442					〔岡藩札七銭十匁〕	豊後国岡	産物方		7銭10匁	1枚	額面は史料表記のまま
443					〔杵築藩札銀一匁〕	豊後国杵築			銀1匁	1枚	
444					〔杵築藩札銀一分〕	豊後国杵築	杵築銀札場		銀1分	1枚	文化9年発行か
445					〔杵築藩札銀五分〕	豊後国杵築			銀5分	1枚	
446					〔杵築藩札〕	豊後国杵築				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
447					〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯	会所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
448					〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯				1枚	紙面アレのため額面等判読不能

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
449					〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯	会所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
450					〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯	会所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
451		宝暦			〔府内藩札銀一匁〕	豊後国府内			銀1匁	1枚	表面に「宝暦通宝」とあり
452		宝暦			〔府内藩札銀十匁〕	豊後国府内			銀10匁	1枚	表面に「宝暦通宝」とあり、天明5年発行か
453		宝暦			〔府内藩札銀十匁〕	豊後国府内			銀10匁	1枚	表面に「宝暦通宝」とあり
454		宝暦			〔府内藩札銀二分〕	豊後国府内			銀2分	1枚	表面に「宝暦通宝」とあり、天明5年発行か
455		宝暦			〔府内藩札銀五分〕	豊後国府内			銀5分	1枚	表面に「宝暦通宝」とあり、天明5年発行か
456		宝暦			〔府内藩札〕	豊後国府内				1枚	紙面アレのため額面判読不能、表面に「二銭一厘」押印あり・「宝暦宝珠」とあり、実際の発行年は天明5年1月か
457					〔府内藩札銀札〕	豊後国府内				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
458					〔三河刈谷藩札米四合〕	三河国刈谷			米4合	1枚	明治期発行、表面に「代四十八文」・「辰ヨリ午迄三ケ年限」とあり
459					〔大垣藩札銀一分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀1分	1枚	表面に「大蔵省印」押印あり
460					〔大垣藩札銀一分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀1分	1枚	
461					〔大垣藩札銀五分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀5分	1枚	
462					〔勝山藩札銭五文〕	美作国勝山領	引替所		銭5文	1枚	
463		酉	9月		〔弘前藩札銭一文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭1文目	1枚	
464		酉	9月		〔弘前藩札銭一匁〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭1匁	1枚	
465		酉	9月		〔弘前藩札銭二十八文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭28文目	1枚	銭28文目札のみ「名塩紙」を使用
466		酉	9月		〔弘前藩札銭三文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭3文目	1枚	
467		酉	9月		〔弘前藩札銭五分〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭5分	1枚	
468		酉	9月		〔弘前藩札銭五文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭5文目	1枚	
469		酉	9月		〔弘前藩札銭七文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭7文目	1枚	
470		酉	9月		〔弘前藩札銭七匁〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭7匁	1枚	
471					〔柳生藩札銀一匁〕	大和国柳生	引替所南都寺林町柳生蔵屋敷		銀1匁	1枚	
472					〔柳生藩札銀五分〕	大和国柳生	引替会所南都柳生蔵屋敷		銀5分	1枚	
473					〔仙台藩札金一朱〕	陸前国仙台	両替所為替組中		金1朱	1枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　藩札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
474					〔仙台藩札金二朱〕	陸前国仙台	両替所為替組中		金２朱	１枚	
475					〔仙台藩札金二朱〕	陸前国仙台	両替所・為替組中		金２朱	１枚	裏面に布片貼付の跡あり
476					〔仙台藩札金一切〕	陸前国仙台	両替所・為替組中		金１切	１枚	裏面に「正金銀江引替可相渡候事」とある布片貼付
477			１月	７日	〔仙台藩札銭二貫文〕	陸前国仙台	両替所為替組中		銭２貫文	１枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
478	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀一匁）	和泉国	引替所山川弥太郎・南作左衛門		銀１匁	１枚	旗本三河長澤の領外発行
479	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀一匁）	河内国	長澤用所、引替所産物会所		銀１匁	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
480	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀一匁）	河内国	長澤用所、引替所泉州産物請負方		銀１匁	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
481	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀一匁）	河内国	長澤用所、引替所泉州産物請負方		銀１匁	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
482	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀一匁）	河内国	長澤用所、引替所和州産物請負方		銀１匁	１枚	表面に「二リン引」とあり、裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
483	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀一匁）	河内国	長澤用所、引替所産物会所		銀１匁	１枚	表面に「二リン引」とあり、裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
484	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀一匁）	河内国	長澤用所、引替所産物会所		銀１匁	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
485	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀二匁）	河内国	長澤用所、引替所産物会所		銀２分	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
486	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀三匁）	河内国	長澤用所、引替所産物会所		銀３匁	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
487	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銀二分）	河内国	長澤用所、引替所産物会所		銀２分	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
488	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銭百文）	河内国	札請		銭100文	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
489	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銭三百文）	河内国	長澤用所、河州引替所		銭300文	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
490	1730年	享保15年			〔札〕（三河長澤札銭五百文）	河内国	札請綿伊		銭500文	１枚	裏面に「応楮数換国産品享保十五庚戌穐初鏤」とあり、旗本三河長澤の領外発行
491	1730年	享保15年			〔札〕（札四分）				札４分	１枚	額面は史料表記のまま、紙面アレのため発行地名等判読不能
492	1732年	享保17年			〔札〕（摂津溝杭札銀一匁）	備中国大内	備中大内会所		銀１匁	２枚	長谷川氏発行の旗本札、飛地通用札
493	1742年	寛保２年	９月		〔札〕		銀札替所立野□村米屋傅兵衛		銀１匁	１枚	裏面に「文化五戊辰年十一月改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
494	1744年	寛保４年			〔札〕（備中撫川札銀四分）	備中国撫川	肥後屋		銀４分	１枚	戸川氏発行の旗本札

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
495	1755年	宝暦５年	２月		〔札〕（美作西川札銀一匁）	美作国西川	御銀札座・大黒屋		銀１匁	１枚	
496	1775年	安永４年			〔札〕（大和古市札銀一匁）	大和国古市	大和古市銀札会所		銀１匁	１枚	表面に「銭百弐拾四文立」押印あり
497	1775年	安永４年			〔札〕（大和古市札銀一匁）	大和国古市	大和古市銀札会所		銀１匁	１枚	
498	1792年	寛政４年	５月		〔札〕（銭預り切手）				銭２匁５分	１枚	
499	1798年	寛政10年			〔札〕（米一升）		米手形役所、用人中		米１升	１枚	表面に「代銀五分」とあり
500	1798年	寛政10年			〔札〕（米二升）		米手形役所		米２升	１枚	表面に「代銀一匁」とあり
501	1804年	文化元年			〔札〕（銀預り切手）	豊前国	政屋久兵衛			１枚	紙面アレのため額面等判読不能
502	1814年	文化11年			〔札〕（大和古市札銀一匁）	大和国	大和古市銀札会所		銀１匁	１枚	
503	1816年	文化13年			〔札〕（土佐伊野町札銭八銭二匁）	土佐国伊野町	伊野高岡屋銀兵衛		銭８銭２匁	１枚	
504	1817年	文化14年			〔札〕（米預り切手）	肥前国	肥前蔵		米30俵	１枚	
505	1818年	文政元年			〔札〕（米預り切手）	肥前国	肥前蔵		米30俵	１枚	
506	1819年	文政２年			〔札〕（土佐佐川札八銭一匁）	土佐国佐川	御産物方		銭８銭１匁	１枚	表面に「文政二卯改」とあり
507	1822年	文政５年	８月		〔札〕（播磨粟賀札銀一匁）	播磨国粟賀	川口屋太右衛門・備前屋金兵衛、切手引替所福本		銀１匁	１枚	
508	1822年	文政５年	８月		〔札〕（播磨粟賀札銀三匁）	播磨国粟賀	川口屋太右衛門・備前屋金兵衛、切手引替所福本		銀３匁	１枚	
509	1822年	文政５年	８月		〔札〕（播磨粟賀札銀五分）	播磨国粟賀	川口屋太右衛門・備前屋金兵衛、切手引替所福本		銀５分	１枚	
510	1823年	文政６年	１月		〔札〕（播磨佐用札銀一匁）	播磨国佐用郡	大市屋・中嶋屋・赤穂屋		銀１匁	１枚	
511	1823年	文政６年	１月		〔札〕（播磨佐用札銀三分）	播磨国佐用郡	大市屋・中嶋屋・赤穂屋		銀３分	１枚	
512	1824年	文政７年	９月	14日	〔札〕（豊後立石札銭七銭一匁）	豊後国立石	勘定所		銭７銭１匁	４枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
513	1824年	文政７年	９月	14日	〔札〕（豊後立石札銭七銭五匁）	豊後国立石	勘定所		銭７銭５匁	２枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
514	1824年	文政７年	９月	14日	〔札〕（豊後立石札銭七銭五分）	豊後国立石	勘定所		銭７銭５分	２枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
515	1824年	文政７年	９月	14日	〔札〕（豊後立石札銭□銭五分）	豊後国立石	勘定所		□銭５分	１枚	木下氏発行の旗本札、虫損のため額面一部判読不能
516	1824年	文政７年	10月		〔札〕（米預り切手）	三河国	西尾蔵		蔵米25俵	１枚	表面に「米払支配、石川小右衛門・弥谷半左衛門」とあり、裏面に「新実八右衛門殿、立合、竹田丈之助」とあり
517	1825年	文政８年			〔札〕（播磨赤福寺札銀一匁）	播磨国赤福寺	引替所山之里総会所		銀１匁	１枚	
518	1835年	天保６年			〔札〕（豊前行事村札札一匁）	豊前国京都郡行事村	飴屋		札１匁	１枚	
519	1836年	天保７年	12月		〔札〕（播磨宍粟郡岸田村札）	播磨国宍粟郡岸田村	太郎左衛門			１枚	紙面アレのため額面判読不能

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
520	1840年	天保11年	1月		〔札〕（土佐立田町札八銭二匁）	土佐国立田町	田村屋周蔵	永徳屋芳平	8銭2匁	1枚	額面は史料表記のまま
521	1841年	天保12年	11月		〔札〕（播磨三久安鉄山札銭二分）	播磨国三久安鉄山	鉄山元場		銭2分	1枚	
522	1842年	天保13年	12月		〔札〕（播磨平福札銭三分）	播磨国平福	平福駅日野屋喜八郎		銭3分	1枚	
523	1842年	天保13年	12月		〔札〕（播磨平福札銭三分）	播磨国平福	平福駅日野屋喜八郎		銭3分	1枚	
524	1844年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀五分）	近江国大森	江州大森茶会所		銀5分	4枚	表面に「文久元酉八月改之」押印・「改金相場六十四匁定立」押印あり、裏面に「茶切手」とあり
525	1845年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀五分）	近江国大森	江州大森茶会所		銀5分	3枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり
526	1846年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀二匁）	近江国大森	江州大森茶会所		銀2匁	4枚	表面に「文久元酉八月改之」押印・「改金相場六十四匁定立」押印あり、裏面に「茶切手」とあり
527	1847年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀二匁）	近江国大森	江州大森茶会所		銀2匁	4枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり
528	1847年	弘化4年	11月		〔札〕（備中連島札一匁）	備中国連島	富嶋屋		1匁	1枚	表面に「生魚切手」とあり、額面は史料表記のまま
529	1848年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀二匁）	近江国大森	江州大森茶会所、引請惣代大森村・尻無村・上大森村		銀2匁	2枚	裏面に「茶切手」とあり
530	1849年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀二匁）	近江国大森	江州大森茶会所		銀2匁	1枚	裏面に「茶切手」とあり
531	1849年	嘉永酉			〔札〕（近江老蘇札銀一匁預り）	近江国老蘇	引替所、根来郷蔵		銀1匁	1枚	表面に「豆手形」とあり
532	1850年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀一匁）	近江国大森	江州大森茶会所		銀1匁	5枚	表面に「文久元酉八月改之」押印・「改金相場六十四匁定立」押印あり、裏面に「茶切手」とあり
533	1851年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀一匁）	近江国大森	江州大森茶会所		銀1匁	3枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり
534	1852年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀一匁）	近江国大森	江州大森茶会所、引請惣代大森村・尻無村・上大森村		銀1匁	1枚	裏面に「茶切手」とあり
535	1853年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銀一匁）	近江国大森	江州大森茶会所		銀1匁	1枚	表面に「万延元改」押印あり、裏面に「茶切手」とあり
536	1853年	嘉永6年			〔札〕（宇佐神宮札六四銭五匁）	豊前国宇佐	引替所		64銭5匁	1枚	豊前宇佐町村札か、額面は史料表記のまま
537	1854年	弘化丁未			〔札〕（近江大森札銭百文）	近江国大森	江州大森茶会所、引請惣代石原宿・小御門村・野口村		銭100文	1枚	表面に「慶応三改」押印あり、裏面に「茶切手」とあり
538	1855年	安政2年	11月		〔札〕（播磨今市村札銀一匁）	播磨国今市村	野山貸附役所、播州今市引替所		銀1匁	1枚	
539	1856年	安政丙辰			〔札〕（近江中山札銀一匁）	近江国中山	江州中山豆会所		銀1匁	1枚	裏面に「豆切手」・「以切手六十四枚金一両可相渡也」とあり
540	1856年	安政丙辰			〔札〕（近江中山札銀一匁）	近江国中山	江州中山豆会所		銀1匁	1枚	表面に「価百銅」押印あり、裏面に「豆切手」とあり
541	1859年	安政6年			〔札〕（土佐宿毛札八銭一文目）	土佐国宿毛	御銀方		8銭1文目	1枚	額面は史料表記のまま
542	1860年	万延1年			〔札〕（伊予上分村札丁銭五厘）	伊予国上分村	表政金屋・表中本屋		丁銭5厘	1枚	裏面に「万延元庚申改」とあり
543	1861年	文久元年			〔札〕（山城嵯峨御殿札銀一匁）	山城国	嵯峨御殿御勘定所、引替所柴屋彦三郎		銀1匁	1枚	
544	1861年	文久元年			〔札〕（山城嵯峨御殿札銀一匁）	山城国	嵯峨御殿御勘定所、引替所柴屋彦三郎		銀1匁	2枚	

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
545	1861年	文久元年			〔札〕（山城嵯峨御殿札銀五分）	山城国	嵯峨御殿御勘定所、引替所柴屋彦三郎		銀５分	１枚	
546	1861年	文久元年			〔札〕（山城嵯峨御殿札銀五分）	山城国	嵯峨御殿御勘定所、引替所柴屋彦三郎		銀５分	１枚	
547	1862年	文久２年			〔札〕（山城御室御所札銀一匁）	播磨国	御室御用所、取次摂州宅原会所平山忠左衛門・播州引替上村源十郎		銀１匁	１枚	
548	1863年	文久３年	６月		〔札〕（播磨加西郡中野村札銭一匁）	播磨国加西郡中野村	加西郡中野村三宅弥太夫		銭１匁	９枚	
549	1864年	文久４年	２月		〔札〕（播磨加東郡新畑札銀五分）	播磨国加東郡新畑	加東新畑新右衛門・宗兵衛		銀５分	１枚	
550	1865年	慶応元年			〔札〕（河内真蓮寺札銀一匁）	河内国	御菩提所真蓮寺、勘定方引替所雅井松屋請		銀１匁	２枚	表面に「銭百文」押印あり、裏面に「御祠堂金貸附手形」とあり
551	1865年	慶応元年			〔札〕（河内真蓮寺札銀一匁）	河内国	御菩提所真蓮寺、勘定方引替所岡村高田伊太郎		銀１匁	１枚	裏面に「御祠堂金貸附手形」とあり
552	1865年	慶応元年			〔札〕（河内真蓮寺札銀一匁）	河内国	御菩提所真蓮寺、勘定方引替所恩智板倉千代次		銀１匁	１枚	裏面に「御祠堂金貸附手形」とあり
553	1865年	慶応元年			〔札〕（河内真蓮寺札銀三匁）	河内国	御菩提所真蓮寺、勘定方引替所雅井松屋請		銀３匁	１枚	裏面に「御祠堂金貸附手形」とあり
554	1865年	元治２年	８月		〔札〕（三河吉田宿銭二十四文）	三河国吉田宿	三河国吉田宿		銭24文	１枚	
555	1865年	慶応元年			〔札〕（奈良辺御料所八ヶ村御年貢米手形）	大和国	引替所奈良南新町詰所、奈良辺御料所八ヶ村京終村城戸村杉ヶ村油坂村芝辻村法蓮村半田開村奈良坂村庄屋年寄総百姓請負取締惣代城戸村吉左衛門・芝辻村久五郎・法蓮村彦兵衛		銀１匁	２枚	
556	1865年	慶応元年			〔札〕（大和当麻寺札銀一匁）	大和国葛下郡	大塚村庄屋年寄惣百姓請負預人竹之坊		銀１匁	１枚	
557	1866年	慶応２年			〔札〕（山城有栖川宮札銀一匁）	山城国	御出張御貸附所・大坂引請国分屋平兵衛		銀１匁	１枚	
558	1866年	慶応２年			〔札〕（山城伏見御所札銀一匁）	大和国	和州南都引替御用所		銀１匁	１枚	
559	1866年	慶応２年			〔札〕（山城伏見御所札銀三分）	大和国	和州南都引替御用所		銀３分	１枚	
560	1866年	慶応２年			〔札〕（大和山村御殿札銀一匁）	大和国	山村御殿御師範地安明寺賄所、引替所奈良花芝町用達瓢屋儀三郎		銀１匁	１枚	
561	1866年	慶応２年			〔札〕（大和満願寺札銀一匁）	大和国安倍山	満願寺台所賄方、掛所植田儀兵衛		銀１匁	17枚	
562	1866年	慶応２年			〔札〕（大和満願寺札銀一匁）	大和国安倍山	満願寺台所賄方、掛所植田儀兵衛		銀１匁	１枚	561とは刷柄が異なる
563	1866年	慶応２年			〔札〕（大和満願寺札銀三分）	大和国安倍山	満願寺台所賄方、掛所植田儀兵衛		銀３分	１枚	
564	1867年	慶応３年	11月		〔札〕（播磨上松村札銀一匁）	播磨国上松村	石田原十郎	本両替鴻池与三吉	銀１匁	１枚	
565	1867年	慶応３年	11月		〔札〕（播磨上松村札銀一匁）	播磨国上松村	石田原十郎	本両替鴻池与三吉	銀１匁	１枚	
566	1867年	慶応３年	11月		〔札〕（播磨上松村札銀五十目）	播磨国上松村	石田原十郎	本両替鴻池与三吉	銀50目	１枚	
567	1867年	慶応３年			〔札〕（金二朱）				金２朱	１枚	紙面アレのため詳細判読不能
568	1868年	慶応４年			〔札〕（敦賀町札銀一匁）	越前国敦賀	融通方		銀１匁	１枚	表面に「敦賀町中」とあり

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
569	1868年	明治元年			〔札〕（一貫文預り）	越中国東水橋	米屋宇吉		1貫文	1枚	
570	1868年	慶応4年	1月		〔札〕（但馬谷村札銭三貫文）	但馬国谷村	引替		銭3貫文	1枚	
571	1868年	慶応4年	5月		〔札〕（播磨上松村札銀五分）	播磨国上松村	石田原十郎	鴻池与三吉	銀5分	1枚	
572	1868年	慶応4年	5月		〔札〕（播磨上松村札銀五分）	播磨国上松村	石田原十郎	鴻池与三吉	銀5分	1枚	
573	1868年	慶応4年	5月		〔札〕（播磨上松村札銀五分）	播磨国上松村	石田原十郎	鴻池与三吉	銀5分	1枚	
574	1868年	明治元年			〔札〕（播磨加西三十六ケ村札銭二百文）	播磨国加西	組内引替所		銭200文	1枚	表面に「此銀五匁」とあり
575	1868年	明治元年			〔札〕（播磨加西三十六ケ村札銭五百文）	播磨国加西	組内引替所		銭500文	1枚	表面に「此銀十匁」とあり
576	1868年	慶応4年			〔札〕（兵庫開港札金一両）	播磨国兵庫港			金1両	1枚	
577	1868年	慶応4年			〔札〕（兵庫開港札金一分）	播磨国兵庫港			金1分	1枚	
578	1868年	慶応4年			〔札〕（兵庫開港札金二分）	播磨国兵庫港			金2分	1枚	
579	1868年	明治元年			〔札〕（播磨東觜崎駅札銭五匁）	播磨国東觜崎駅	切手引替所駅会所		銭5匁	1枚	
580	1869年	明治2年			〔札〕（百文）	北方村			100文	1枚	額面は史料表記のまま
581	1869年	明治2年			〔札〕（信濃飯沼札銀七匁五分）	信濃国飯沼	信濃国飯沼		銀7匁5分	1枚	明治期発行
582	1869年	明治2年			〔札〕（別府速見郡札銭五銭五匁）	豊後国別府	別府両替所		銭5銭5匁	1枚	明治期発行、額面は史料表記のまま
583	1869年	明治2年			〔札〕（別府速見郡札銭五銭十匁）	豊後国別府	別府両替所		銭5銭10匁	3枚	明治期発行、額面は史料表記のまま
584	1871年	明治4年	11月		〔札〕（出雲大塚札酒一升）	出雲国能義郡大塚村	三嶋作左衛門		酒1升	1枚	表面に「代銭二貫文」とあり
585	1871年	明治4年	11月		〔札〕（出雲大塚札酒一升五合）	出雲国能義郡大塚村	三嶋作左衛門		酒1升5合	1枚	表面に「代銭三貫文」とあり
586	1871年	明治4年	11月		〔札〕（出雲大塚札上酒一合）	出雲国能義郡大塚村	大塚三嶋屋		酒1合	1枚	表面に「代銭三百文」とあり
587	1871年	明治4年	11月		〔札〕（出雲大塚札酒五合）	出雲国能義郡大塚村	三嶋作左衛門		酒5合	1枚	表面に「代銭一貫文」とあり
588	1871年	明治4年			〔札〕（包内融通切手五文目）		酒利		5文目	1枚	額面は史料表記のまま
589	1872年	明治5年			〔札〕（三河畠村札銀三匁七分五厘）	三河国畠村	畠村山口銀右衛門・山本儀右衛門		銀3匁7分5厘	3枚	裏面に「壬申五月限」とあり
590	1873年	明治6年	11月		〔札〕（土佐鉱山社札丁銭五匁）	土佐国名野川	土州名野川鉱山社		丁銭5匁	1枚	
591					〔札〕（出雲可部山札銭三十文）	出雲国可部山			銭30文	1枚	表面に「雲州可部山鉄山用」押印あり、発行者は可部山か
592					〔札〕（出雲可部山札銭五十文）	出雲国可部山			銭50文	1枚	表面に「雲州可部山鉄山用」押印あり、発行者は可部山か
593					〔札〕（出雲可部山札銭五十五文）	出雲国可部山	内谷・鍛冶屋		銭55文	1枚	表面に「雲州可部山鉄山用」押印あり

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　札

史料番号	発行年次 年(西暦)	発行年次 年(和暦)	発行年次 月	発行年次 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛所	額面	史料員数	備考
594					〔札〕(出雲広瀬札)	出雲国広瀬	秦庄右衛門			1枚	明治期発行、発行年次・額面の記入なし
595					〔伊予川之江村札〕	伊勢国伊予国川之江村	御預所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
596					〔札〕(伊予上分札丁銭一匁)	伊予国上分	引替石川杢治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銭1匁	1枚	
597					〔札〕(伊予上分札丁銭五匁)	伊予国上分	引替石川杢治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銭5匁	1枚	
598					〔札〕(伊予上分札丁銭十匁)	伊予国上分	引替石川杢治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銭10匁	1枚	
599					〔札〕(伊予上分札丁銭二分)	伊予国上分	引替石川杢治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銭2分	1枚	
600					〔札〕(伊予上分札丁銭三分)	伊予国上分	引替石川杢治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銭3分	1枚	
601		午	10月		〔札〕(石見銀山札銀一匁)	石見国石見銀山	こうの池、手形引替所たきや三左衛門		銀1匁	1枚	
602		未			〔札〕(銭二百文)	越中国氷見南上町	田中屋平次郎		銭200文	1枚	
603		午			〔札〕(銭二百文)	越中国氷見南上町	田中屋平次郎		銭200文	1枚	
604		卯			〔札〕(越中富山札金一朱)	越中国富山	高木屋文次郎		金1朱	1枚	
605		丑			〔札〕(銭五十文預り)	越中国富山	橘屋文七		銭50文	1枚	
606					〔札〕(近江石原宿札銭六文)	近江国石原宿	石原宿御伝馬会所		銭6文	1枚	
607					〔札〕(近江西塩津札駄賃四分)	近江国西塩津			駄賃4分	1枚	
608					〔札〕	大分県豊後国郡村				1枚	表面に「通券」とあり
609					〔札〕(銀二分)	大川	杵座		銀2分	1枚	
610					〔札〕(銀三分)	大川	杵座		銀3分	1枚	
611		子	4月		〔札〕(米引換切手)	刈谷町			米2合	1枚	表面に「米二合代二十四文以四枚替百文」とあり
612					〔札〕(河内壺井八幡宮札銀一匁)	河内国	壺井社領役場、引替所山中田村杉山安右衛門		銀1匁	1枚	
613					〔札〕(大和鑑蓮社札銀一匁)	紀伊国	紀州鑑蓮社役所、引換所八尾綿屋定七		銀1匁	1枚	裏面に「紀伊殿御寄附金御手形」とあり
614		甲子	10月		〔札〕(紀伊高野山大徳院札銀一匁)	紀伊国高野山	出張引替請負辻政右衛門、高野山大徳院御貸附役所		銀1匁	11枚	
615					〔札〕	久保田				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
616					〔札〕(興正寺札白銀三銭目)	興正寺	十六日講中勘定所、下間式部卿・黒田雅楽・宅間内記		白銀3銭目	1枚	表面に「興正寺御門跡御堂御再建」とあり
617		戌			〔札〕(上野下仁田町札銭十二文)	上野国下仁田町			銭12文	1枚	
618		戌			〔札〕(上野下仁田町札銭二十四文)	上野国下仁田町			銭24文	1枚	

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
619		亥			〔札〕（上野下仁田町札銭二十四文）	上野国下仁田町			銭24文	1枚	
620					〔札〕（上野下仁田町札銭二十四文）	上野国下仁田町			銭24文	1枚	小型札
621					〔札〕（上野下仁田町札銭四十八文）	上野国下仁田町			銭48文	1枚	
622					〔札〕（上野下仁田町札銭四十八文）	上野国下仁田町			銭48文	1枚	小型札
623		戌			〔札〕（上野七日市町札銭二十四文）	上野国七日市町	宮崎中町栄屋		銭24文	1枚	
624		戌			〔札〕（上野七日市町札銭五十文）	上野国七日市町	宮崎中町栄屋		銭50文	1枚	
625					〔札〕（相模平塚駅札人足一人）	相模国平塚	平塚駅・大崎市衛門		人足1人	1枚	
626					〔札〕（信濃中野局札銭百文）	信濃国中野	中野局会計方		銭100文	1枚	明治期発行、表面に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩県引換所」押印あり
627					〔札〕（信濃中之條局札銭百文）	信濃国中之條	中之條局会計方		銭100文	1枚	明治期発行、表面に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩県引換所」押印あり
628					〔札〕（志摩波村札四匁）	志摩国波切村	波切村取立所		4匁	1枚	額面は史料表記のまま
629					〔札〕（志摩船越村札一匁）	志摩国船越村			1匁	1枚	表面に「地下限」とあり、額面は史料表記のまま
630					〔札〕（志摩船越村札二匁）	志摩国船越村			2匁	1枚	表面に「地下限」とあり、額面は史料表記のまま
631					〔札〕（酒五合切手）	但馬国	但馬国養父郡浅倉村酒屋		酒5合	1枚	紙面アレのため発行者名判読不能
632					〔札〕（但馬奥商組合札銭三貫文）	但馬国	但二引替融通奥商組合		銭3貫文	1枚	
633					〔札〕（但馬青下組合札銭五百文）	但馬国	但二青下組合		銭500文	1枚	
634					〔札〕（但馬朝来郡札銭五分）	但馬国朝来郡	役用西牧田		銀5分	1枚	賃銀札か
635					〔札〕（但馬糸井札銀一分）	但馬国糸井	引請大坂和泉屋重助・野田屋宇右衛門・加嶋屋惣太郎		銀1分	1枚	
636					〔札〕（但馬糸井札銀五分）	但馬国糸井	引請大阪和泉屋重助		銀5分	1枚	
637					〔札〕（但馬猪爪杉原札銀一分）	但馬国猪爪杉原	引替道場伊原会所		銀1分	2枚	
638					〔札〕（但馬伊福駅札銭五百文）	但馬国伊福駅			銭500分	2枚	
639					〔札〕（但馬倉見札銀一匁）	但馬国倉見	引替所		銀1匁	1枚	
640					〔札〕（但馬杉原札銀一匁）	但馬国杉原	引換千賀		銀1匁	1枚	
641					〔札〕（但馬杉原札銀三分）	但馬国杉原	引換千賀		銀3分	1枚	
642					〔札〕（但馬杉原札銀五分）	但馬国杉原	引換千賀		銀5分	2枚	
643		辛未			〔札〕（但馬時郡札銭五百文）	但馬国時郡			銭500文	12枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　札

史料番号	発行年次 年（西暦）	年（和暦）	月	日	史料名（原題／〔仮題〕）	発行地名	発行者名（札元／交換所）	宛所	額面	史料員数	備考
644					〔札〕(但馬時郡札銭一貫文)	但馬国時郡			銭１貫文	１枚	
645					〔札〕(但馬時郡札銭二貫文)	但馬国時郡			銭２貫文	５枚	
646					〔札〕(但馬時郡札銭二貫文)	但馬国時郡			銭３貫文	５枚	
647					〔札〕(但馬二方郡奥組合札銭二百文)	但馬国二方郡	但馬国二方郡奥組合		銭200文	１枚	
648		巳	２月		〔札〕(但馬浜坂札銭百文)	但馬国浜坂	仲屋加右衛門		銭100文	１枚	
649					〔札〕(但馬浜坂札銭二百文)	但馬国浜坂	小五郎		銭200文	１枚	
650					〔札〕(但馬二方郡フシ組合融通米会所札銭二百文)	但馬国二方郡	フシ組合融通米会所		銭200文	１枚	
651					〔札〕(但馬二方郡フシ組合融通米会所札銭五百文)	但馬国二方郡	フシ組合融通米会所		銭500文	１枚	
652					〔札〕(但馬円山･八代･山口組組合融通日雇手形賃銭一匁)	但馬国円山・八代・山口組	九郎兵衛・五郎右衛門・丈右衛門		銭１匁	１枚	裏面に「表書之手形正銭払底ニ付一朱迄之分」とあり
653					〔札〕(但馬円山･八代･山口組組合融通日雇手形賃銭二匁)	但馬国円山・八代・山口組	九郎兵衛・五郎右衛門・丈右衛門		銭２匁	１枚	裏面に「表書之手形正銭払底ニ付一朱迄之分」とあり
654					〔札〕(但馬円山･八代･山口組組合融通日雇手形賃銭三分)	但馬国円山・八代・山口組	九郎兵衛		銭３分	１枚	裏面に「表書之手形正銭払底ニ付一朱迄之分」とあり
655			８月	９日	〔札〕(酒預り切手)	竪町	原		菊水１斤	１枚	
656			12月	12日	〔札〕(酒預り切手)	竪町	原		菊水１斤	１枚	
657					〔札〕(丹波杉谷札銀一匁)	丹波国杉谷	丹波杉谷米会所		銀１匁	１枚	
658					〔札〕(丹波千ヶ畑札銀一匁)	丹波国千ヶ畑	引替所摂丹植村重左衛門・中西重五郎・代福井		銀１匁	２枚	
659					〔札〕(丹波佐治札銀一匁)	丹波国佐治	引替所、佐治小倉・庄屋		銀１匁	１枚	牧氏発行の旗本札、表面に「米預券」とあり、安政元年発行か
660					〔札〕(酒一升)	能登国	堀玉泉堂・能登瀬松左衛門		酒１升	１枚	
661					〔札〕(播磨高羅鉄山札銭一匁)	播磨国	高羅鉄山所、鉄山勘定所	井筒屋七兵衛	銭１匁	１枚	
662					〔札〕(播磨高羅鉄山札銭三分)	播磨国高羅鉄山	高羅鉄山所・鉄山勘定場	井筒屋七兵衛	銭３分	１枚	
663					〔札〕(播磨網干新開会所札一文目)	播磨国網干	引替所網干興浜新開会所		１文目	１枚	額面は史料表記のまま
664					〔札〕(播磨大江島開発会所札銀一匁)	播磨国大江島	引替所大江島御新開開発会所		銀１匁	１枚	賃銀札か
665					〔札〕(播磨大江島開発会所札銀十匁)	播磨国大江島	引替所大江島御新開開発会所		銀10匁	２枚	賃銀札か
666					〔札〕(播磨小野万人講札米一升)	播磨国小野	小野出張		米１升	１枚	
667					〔札〕(播磨加東六ヶ村人東切手銀一匁)	播磨国加東郡	播州加東六ヶ村、引替所久保木村		銀１匁	１枚	
668					〔札〕(播磨加東人東切手銀一分)	播磨国加東郡	播州加東久保木村		銀１分	１枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
669					〔札〕（久保村札銀十匁）	播磨国久保村			銀10匁	1枚	紙面アレのため発行者判読不能、賃銀札か
670					〔札〕（銭五匁）	播磨国神戸	市場種屋作兵衛		銭5匁	1枚	
671		巳	12月		〔札〕（銀預り切手）	播磨国佐用郡	佐用会所		銀5匁	1枚	
672					〔札〕（播磨中野村札銀十匁）	播磨国中野村	引替播州中野酒屋才治郎		銀10匁	1枚	
673					〔札〕（播磨中野村札銀五匁）	播磨国中野村	引替播州中野酒屋才治郎		銀5匁	1枚	
674					〔札〕	播磨国姫路船場	姫路船場展覧会社			1枚	明治期発行か、表面に「通券」とあり
675					〔札〕（播磨加西郡別府村札）	播磨国別府村	甚兵衛・太七郎・伊七郎			1枚	紙面アレのため額面判読不能
676					〔札〕（肥前唐津中町札豆腐一挺）	肥前国唐津			豆腐1挺	1枚	表面に「九六」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
677		庚午	12月		〔札〕（長崎西彼杵郡札金一分）	肥前国長崎	酒屋町・木綿屋善五良		金1分	1枚	表面に「八十九」とあり
678		庚午	12月	17日	〔札〕（長崎西彼杵郡札金二分）	肥前国長崎	酒屋町・木綿屋善五良		金2分	1枚	表面に「三十九」とあり
679		11年	4月	15日	〔札〕（砂糖預り切手）	肥前国長崎築町銕橋通	松添新三郎		白砂糖1斤	1枚	
680		戊	1月	10日	〔札〕（酒預り切手）	常陸国舟木	ふるて屋万吉		銘酒1升	1枚	
681					〔札〕（増札五分預り切手）	備中国河内	金本山、鍛冶屋		増札5分	1枚	額面は史料表記のまま
682					〔札〕（備中札）	備中国	東屋			1枚	発行地名・額面等の記載なし
683					〔札〕（備中札）	備中国	大江屋			1枚	発行地名等の記載なし
684					〔札〕（備中後月郡荏原村札）	備中国荏原村	荏原産物会所			1枚	紙面アレのため額面判読不能、安政4年11月発行か
685					〔札〕（備中帯江札銀一匁）	備中国帯江	児嶋屋		銀1匁	1枚	戸川氏発行の旗本札
686					〔札〕（山城谷御殿札一匁）	備中国笠岡	引請人、堺屋五郎右衛門・石橋屋善五郎		1匁	1枚	額面は史料表記のまま、山城国谷御殿発行の寺社札
687					〔札〕（備中津寺銀札一分）	備中国津寺	引替会所		銀1分	1枚	榊原氏発行の旗本札
688					〔札〕（備中津寺銀札一匁）	備中国津寺	引請大坂・米屋、引替会所		銀1匁	1枚	榊原氏発行の旗本札
689					〔札〕（備前野崎村札銀一匁）	備後国野崎村	引換野崎		銀1匁	1枚	
690					〔札〕（備後松永札銀二分）	備後国松永	松永吉井		銀2分	1枚	
691					〔札〕（備後松永札銀三分）	備後国松永	吉井		銀3分	1枚	
692					〔札〕（備後松永札銀三分）	備後国松永	松永吉井		銀3分	1枚	
693		戊寅	1月		〔札〕（備後三原札米二升）	備後国三原	三原御勘定所		米2升	4枚	戊寅は文政元年か、表面に「未卯九月限」とあり、安芸広島藩の家老浅野氏一門の三原領3万石内にて通用

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
694					〔札〕（宇佐神宮札銭七銭五匁）	豊前国宇佐	引替銀元、勘定所		銭７銭５分	１枚	明治２年８月発行か
695					〔札〕（豊前上毛郡宇島村札一匁）	豊前国宇島村	宇嶋引替所		１匁	１枚	額面は史料表記のまま
696					〔札〕（豊前上毛郡宇島村札八銭二分五厘）	豊前国宇島村	宇嶋万屋		８銭２分５厘	１枚	表面に「右者慥預置候」とあり、額面は史料表記のまま
697					〔札〕	豊前国中津				１枚	紙面アレのため額面等判読不能
698					〔札〕	豊前国中津				１枚	紙面アレのため額面等判読不能
699					〔札〕（豊前英彦山銭百文）	豊前国英彦山	英彦山書替会所		銭100文	１枚	嘉永２年９月発行か
700					〔札〕（豊前英彦山銭三百文）	豊前国英彦山	引替所英彦山書替会所・油屋小右衛門		銭300文	２枚	
701					〔札〕（商品名記載）	豊後国日田隈町	日田隈町鍋屋製			１枚	表面に「青州従事」・「旗頭極寒別造」とあり
702					〔札〕（豊後立石札七銭五匁）	豊後国立石	勘定所		７銭５匁	１枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
703					〔札〕（豊後立石札七銭五分）	豊後国立石	勘定所		７銭５分	１枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま、裏面に「高田岩丸」とあり
704					〔札〕（豊後立石札米銭一分）	豊後国立石			米銭１分	１枚	額面は史料表記のまま
705					〔札〕（豊後立石札）	豊後国立石				１枚	木下氏発行の旗本札、紙面アレのため額面等判読不能
706			９月	14日	〔札〕（豊後立石札）	豊後国立石	勘定所			１枚	木下氏発行の旗本札、紙面アレのため額面判読不能
707					〔札〕（日田日田郡札十九文銭十匁）	豊後国日田			19文銭10匁	１枚	額面は史料表記のまま
708					〔札〕（日田日田郡札十九文銭十匁）	豊後国日田	日田県生産会所		19文銭10匁	１枚	額面は史料表記のまま
709					〔札〕（日田日田郡札十九文銭二十匁）	豊後国日田			19文銭10匁	１枚	額面は史料表記のまま、裏面に「以十八枚換金一両」とあり
710					〔札〕（三河五ケ村札米二升）	三河国大浜・棚尾・平七・伏見屋・鷲塚	大浜・棚尾・平七・伏見屋・鷲塚、取締肝煎中		米２升	１枚	表面に「来午七月限」とあり
711					〔札〕（三河五ヶ村札米四升）	三河国碧海郡五ヶ村	大浜・棚尾・平七・伏見屋・鷲塚、取締肝煎中		米４升	１枚	
712					〔札〕（三河御油駅銭百文）	三河国御油駅	三河国御油駅御伝馬所		銭100文	１枚	裏面に「此札以百枚換金一両」とあり
713		享保年中			〔札〕（三河長澤札銀一匁）	三河国長澤	三州長澤貸付所、備中出張引替大和屋・越後屋		銀１匁	１枚	
714					〔札〕（三河長澤札銀三分）	三河国長澤	引替所椿井町帯屋久七		銀３分	１枚	裏面に「産物手形」とあり
715					〔札〕（美濃岩手札銀三分）	美濃国岩手	岩手炭会所		銀３分	１枚	
716					〔札〕（美濃岩手札）	美濃国岩手	岩手炭会所			１枚	紙面アレのため額面判読不能
717			９月	４日	〔札〕（武蔵草加宿札人足一人）	武蔵国草加宿	草加助郷会所		人足１人	１枚	
718			５月	晦日	〔札〕（陸奥文久山札代百文）	陸奥国文久山	文久山日払所		銭100文	１枚	裏面に「金代到着次第此手形江引替引渡可申候事」とあり

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
719			11月	19日	〔札〕（陸奥文久山札代二百文）	陸奥国文久山	文久山日払所		銭200文	1枚	裏面に「金代到着次第此手形江引替引渡可申候事」とあり
720			4月	2日	〔札〕（陸奥文久山札代四百文）	陸奥国文久山	文久山日払所		銭400文	1枚	裏面に「金代到着次第此手形江引替引渡可申候事」とあり
721					〔札〕（山城華頂御殿札銀一匁）	山城国	華頂出張会所		銀1匁	2枚	
722					〔札〕（紀伊高野山大徳院札銀一匁）	大和国	大徳院役所、引替請負御貸附用所		銀1匁	2枚	裏面に「南都改」とあり
723					〔札〕（紀伊高野山大徳院札銀一匁）	大和国	大徳院役所、引替請負会所		銀1匁	1枚	裏面に「南都改」とあり
724					〔札〕（山城仏御殿札銀一匁）	大和国	京仏御殿御台所御賄方、和州御用所		銀1匁	1枚	
725					〔札〕（山城仏御殿札銀三分）	大和国	京仏御殿御台所御賄方、和州御用所		銀3分	1枚	
726					〔札〕（山城御室御所札銀五分）	大和国	引替所南都中辻村御用所、森本清左衛門		銀5分	1枚	
727		丙寅			〔札〕（山城六條御殿札銀一匁）	大和国	六條御殿御用達御手形検証南都松屋平右衛門		銀1匁	1枚	
728					〔札〕（大和鑑蓮社札銀一匁）	大和国	鑑蓮社役所、引換所南都御貸附所		銀1匁	26枚	裏面に「御寄附金御手形」とあり
729					〔札〕（大和鑑蓮社札銀一匁）	大和国	鑑蓮社役所・引換所河州古市元役所		銀1匁	1枚	裏面に「御寄附金御手形」とあり
730					〔札〕（大和鑑蓮社札銀五分）	大和国	鑑蓮社役所、引換所南都御貸附所		銀5分	2枚	裏面に「御寄附金御手形」とあり
731					〔札〕（大和喜多院札銀一匁）	大和国	喜多院殿、引替所御台所御賄方		銀1匁	9枚	
732		丙寅			〔札〕（大和興福院札銀一匁）	大和国	興福院殿米納会所、十市郡新堂村庄屋年寄総百姓		銀1匁	9枚	
733					〔札〕（大和金春米会所札銀一匁）	大和国	米請負中ノ村坊城村坂原村庄屋年寄惣百姓、和州金春米会所、南都引替所		銀1匁	1枚	いわゆる「金春札」
734					〔札〕（大和修南院札銀一匁）	大和国	南都修南院殿役所、引替所御台所賄方		銀1匁	1枚	
735					〔札〕（大和法華寺札銀一匁）	大和国	法華寺御所御台所御賄所	奈良内侍原町引替所用所詰役	銀1匁	1枚	
736					〔札〕（大和松塚有井村札銀一匁）	大和国	和州松塚有井両村惣百姓之請負松塚納米会所		銀1匁	1枚	
737					〔札〕（大和三輪神社札銀一匁）	大和国	社領惣百姓		銀1匁	1枚	
738					〔札〕（三河長沢札銀三分）	大和国	引替所椿井町帯屋久七		銀3分	1枚	飛地通用札
739		庚申	6月		〔札〕（紀伊高野山大徳院札銀一匁）	大和国稲宿	和州稲宿喜多清右衛門、高野山大徳院御貸附役所		銀1匁	2枚	
740					〔札〕（大和佐保山札銀一匁）	大和国佐保山	引替米会所、佐保山賄方、出張引替請負三輪之内馬場越善左衛門		銀1匁	1枚	
741					〔札〕（銀一匁預り）	大和国西辻	元〆中川他八・堀内忠右衛門・辻本与治兵衛		銀1匁	2枚	
742					〔札〕（銀預り）	大和国西辻	元〆中川他八・堀内忠右衛門・辻本与治兵衛			1枚	紙面アレのため額面判読不能
743					〔札〕（大和満願寺札銀一匁）	大和国封内	安倍山賄所、出張請負米会所		銀1匁	3枚	

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
744		寅	12月		〔札〕（大和大峯当山札銀一匁）	大和国吉野郡	大和方先達取詰役野田数馬		銀1匁	2枚	
745					〔札〕（銀三匁七分）	領下村	古屋平左衛門		銀3匁7分	1枚	
746					〔札〕（約銭十文預り）		上田店		銭10文	1枚	
747					〔札〕（約銭三十文預り）		上田店		銭30文	1枚	裏面に「油代」とあり
748					〔札〕（約銭五十文預り）		上田店		銭50文	1枚	裏面に「油代」とあり
749		巳	7月		〔札〕（御肴）		魚世話方			1枚	
750					〔札〕		大坂屋			1枚	紙面アレのため額面等判読不能、新見藩札か
751					〔札〕		大坂屋			1枚	紙面アレのため額面等判読不能、新見藩札か
752					〔札〕（銭預り切手）		御勝手店		銭100文	2枚	
753					〔札〕（小野万人講）		小野出張		米1升	1枚	表面に「此手形六十四枚金一両相渡可申候」とあり
754					〔札〕（銀一分）		会所		銀1分	3枚	
755		卯	12月	22日	〔札〕（米預り切手）		掛庄左衛門	渡辺源次郎	米4斗4升	1枚	表面に紙1枚を貼付
756		辰	5月	12日	〔札〕（八銭二厘）		勝川屋久蔵		8銭2厘	1枚	表面に「仕入手形」とあり、元禄期発行か
757					〔札〕（紙方札銀三匁）		紙方		銀3匁	1枚	
758					〔札〕（紙方札銀五分）		紙方		銀5分	1枚	
759					〔札〕（銀札預り切手）		紙方		銀1匁	1枚	
760					〔札〕（銀札預り切手）		紙方		銀札20目	1枚	
761					〔札〕（銀札預り切手）		紙方		銀札5分	1枚	
762					〔札〕（みりん預り）		木田屋中			1枚	
763					〔札〕（銭十匁預り）		木村		銭10匁	1枚	
764		戌	4月	19日	〔札〕（銀預り切手）		具足屋七左衛門	買主伊勢屋勘兵衛	銀405匁	1枚	
765					〔札〕（銀一分）		黒部武右衛門・砂田文治		銀1分	1枚	
766					〔札〕（銀一匁預りニ付）		講元		銀1匁	1枚	
767					〔札〕（銀札預り切手）		講元		銀札1匁	1枚	
768		巳	10月		〔札〕（金一分）		国益方引替		金1分	1枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
769					〔札〕（荷一人）		小林		荷１人	１枚	
770		戌			〔札〕（荷一人）		小林		荷１人	１枚	
771					〔札〕		坂根利三			１枚	
772		庚申	12月		〔札〕（銀十匁）		庄屋		銭10匁	１枚	
773					〔札〕（銭二十四文）		銭預所		銭24文	１枚	発行地名等不詳、浜田藩札か
774					〔札〕（約銭十文預り）		たけ		銭10文	１枚	
775					〔札〕（約銭十五文預り）		太屋・たけ		銭15文	１枚	
776					〔札〕（約銭二十文預り）		竹		銭20文	１枚	
777					〔札〕（銭三分預り）		天□家正勘場		銭３分	１枚	
778		卯	12月	24日	〔札〕（銅山方人足切手）		銅山方		手代２人	１枚	発行地名は秋田か
779		丑			〔札〕（銭二百文預り）		中屋米蔵		銭200文	１枚	
780					〔札〕（二十文預り）		長良屋		銭20文	１枚	
781					〔札〕（銭百文）		二宮・河内		銭100文	１枚	裏面に「預り証」とあり
782					〔札〕（銭一貫文）		二宮・河内		銭１貫文	１枚	裏面に「預り証」とあり
783					〔札〕（銭二百文）		二宮・河内	濠屋中	銭２貫文	１枚	裏面に「紙代預り」とあり
784					〔札〕（銭一貫文）		二宮・河内	濠屋中	銭１貫文	１枚	裏面に「紙代預り」とあり
785					〔札〕（銀一匁）		引替所		銀１匁	１枚	
786					〔札〕（銀十匁）		引替所		銀10匁	１枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
787					〔札〕（銀一分）		引替所椿井町帯屋文七		銀１分	１枚	
788		巳	３月		〔札〕（銭十匁）		町方年番	行田屋安兵衛	銭10匁	１枚	発行地名の記載なし
789					〔札〕（銭五百文）		松屋好兵衛		銭500文	１枚	
790					〔札〕（上灯油預り）		松永吉井店		銭５分	１枚	
791		戊午	６月	27日	〔札〕（銀一貫目預り）		村上	河作	銀１貫目	１枚	表面に「翌二八日河作渡」とあり
792					〔札〕（永一匁切手）		村融通		永１匁	１枚	額面は史料表記のまま
793		寅	６月	23日	〔札〕（十右衛門店札）		勇次郎外ニ四人			１枚	

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
794					〔札〕（会所札）		会所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
795					〔札〕（銭二十文）				銭20文	1枚	発行地名等不詳、裏面に「米二合預」とあり、浜田藩札か
796					〔札〕（銭三十文）				銭30文	3枚	発行地名等不詳、裏面に「米三合預」とあり、浜田藩札か
797					〔札〕（銭百文）				銭100文	1枚	発行地名等不詳、裏面に「米一升預」とあり、浜田藩札か
798					〔札〕（銭二百文）				銭200文	2枚	発行地名等不詳、裏面に「米二升預」とあり、浜田藩札か
799					〔札〕（銭五百文）				銭500文	1枚	発行地名等不詳、裏面に「米五升預」とあり、浜田藩札か
800					〔札〕（銭札銭五文）				銭5文	1枚	豊後国日田領札か
801					〔札〕（銭札銭二十文）				銭20文	1枚	豊後国日田領札か
802					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能、中津藩札か
803					〔札〕（銭預り切手）				銭200文	1枚	表面に「邨内限融通」押印あり
804					〔札〕（銀五匁）				銀5匁	1枚	稲葉私札か
805					〔札〕（竹踏一ツ）				竹踏1ツ	1枚	
806					〔札〕（銭一貫二百四十八文）				銭1貫248匁	1枚	裏面に「以此券八枚換金一両者也」とあり
807					〔札〕（預銀三分）				銀3分	1枚	紙面アレのため判読不能
808					〔札〕（預銀二分）				銀2分	1枚	紙面アレのため判読不能
809					〔札〕（銭百文預り）				銭100文	1枚	
810			4月	4日	〔札〕（別府行十銭二厘）				10銭2厘	1枚	額面は史料表記のまま
811					〔札〕					1枚	表面に「通券」とあり
812					〔札〕					1枚	表面に「通札」とあり
813					〔札〕（銭五分預り）				銭5分	1枚	
814		丁巳			〔札〕（酒五合）				酒5合	1枚	
815					〔札〕（約銭三十文）				銭30文	1枚	
816		15年	1月	1日	〔札〕（十銭歩）				10銭歩	1枚	額面は史料表記のまま
817		17年	1月	1日	〔札〕（二銭歩）				2銭歩	1枚	額面は史料表記のまま
818					〔札〕（三分）				3分	1枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　札

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
819		戌	3月	28日	〔札〕（初左久良）				1升	1枚	
820					〔札〕（七匁五分）				7匁5分	1枚	
821					〔札〕（十五匁）				15匁	1枚	
822					〔札〕（三十匁）				30匁	1枚	
823					〔札〕（米代銀三匁七分五厘）				銀3匁7分5厘	1枚	
824					〔札〕（銀五分）				銀5分	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能、表面に「正銀札」押印あり
825					〔札〕（銀十匁）				銀10匁	1枚	表面に「町方」押印あり
826					〔札〕（銀五分）				銀5分	1枚	発行地名・発行者名等の記載なし
827		庚申			〔札〕（金一分）				金1分	1枚	
828					〔札〕（日役五人）				日役5人	1枚	発行地名・発行者名等の記載なし
829					〔札〕（銭二匁）				銭2匁	1枚	発行地名等不詳
830					〔札〕（銭十五文目）				銭15文目	2枚	融通切手か
831					〔札〕（銭一文目）				銭1文目	1枚	融通切手か
832					〔札〕（永一分）				永1分	1枚	額面は史料表記のまま、表面に「村融通」とあり
833					〔札〕（銭五分預り）				銭5分	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
834					〔札〕（銭一匁）				銭1匁	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
835					〔札〕（銭三分預り）				銭3分	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
836					〔札〕（銭二十文）				銭20文	1枚	
837					〔札〕（銭二十四文）				銭24文	1枚	
838					〔札〕（銭一ふん）				銭1分	2枚	裏面に「米切手」とあり
839					〔札〕（米預り切手）				米3合	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能

Ⅰ日本　　1近世　　①原題なし　　切手

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
840	1704年	元禄17年	1月	晦日	〔切手〕（米預り）		滝甚左衛門・河雪武助・曽根伊兵衛	納屋庄七	米10石	1枚	表面に「古市米蔵」とあり
841	1856年	安政3年	12月		〔切手〕（薪預り）	蛸木村	蛸木村地下		薪1俵半	1枚	表面に「他村不用六拾文引」とあり
842	1870年	明治3年	11月		〔切手〕（銭札預り）	漆町二丁目	奥産社	漆町二丁目白石新兵衛	銭札100目	1枚	
843	1881年	明治14年	3月		〔切手〕（桐油預り）	出雲国能義郡	秦、出雲国能義郡山佐鑪、須藤改		桐油3号	1枚	表面に「山内限」とあり
844	1881年	明治14年	3月		〔切手〕（豆腐預り）	出雲国能義郡	秦、出雲国能義郡山佐鑪、須藤改		豆腐1丁	1枚	表面に「山内限」とあり
845			9月		〔切手〕（酒預り）	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒1合	1枚	裏面に「岳印」とあり
846			9月		〔切手〕（酒預り）	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒1合5勺	1枚	裏面に「邨印」とあり
847			9月		〔切手〕（酒預り）	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒2合5勺	1枚	裏面に「食印」とあり
848			9月		〔切手〕（酒預り）	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒2合5勺	1枚	裏面に「仁印」とあり
849			9月		〔切手〕（酒預り）	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒5勺	1枚	裏面に「此印」とあり
850					〔切手〕（酒預り）	伊予国宇和島徳城			酒5合	1枚	
851					〔切手〕（酒預り）	伊予国宇和島松丸	米屋酒店		酒5合	1枚	表面に「価三十目」押印あり、裏面に「宇和島松丸□米倉」押印あり
852			10月	10日	〔切手〕（米請取手形）	伊予国温泉郡北斎院村	清水澹	津留中	米10俵	2枚	
853					〔切手〕（米請取手形）	伊予国温泉郡高岡村	清水澹	津留中	米10俵	1枚	
854		未	10月	10日	〔切手〕（米請取手形）	伊予国温泉郡土居田村	清水澹	津留中	米10俵	1枚	
855		未	10月	10日	〔切手〕（米請取手形）	伊予国温泉郡南斎院村	清水澹	津留中	米10俵	1枚	
856					〔切手〕（酒預り）	伊予国松山志津川町	加賀屋酒店		白滝1斗	1枚	
857					〔切手〕（金沢蔵米切手）	加賀国金沢	金沢		米20表	4枚	
858		丑	12月		〔切手〕（喜撰八判引預り）	加賀国金沢博労町	御用御茶所油屋安兵衛		喜撰8半引	1枚	
859		亥	7月	13日	〔切手〕（銭八十五銭十匁預り）	蓮池町上之丁	蓮池町上之丁三増屋伝七	久屋弁七	銭85銭10匁	1枚	
860					〔切手〕（唐津蔵米切手）	肥前国唐津	唐津蔵		米30俵	1枚	
861					〔切手〕（石炭二百斤）	福岡県田川郡	豊国炭坑		石炭200斤	1枚	明治期発行か、裏面に「此切符ハ採炭ノ証トシテ渡シ置キ毎月日ヲ定メテ通貨二十銭ト交換ス可シ此切符ノ通用ハ本坑稼人限リトス故ニ本坑稼人ニ非ラサレハ交換セス」とあり
862					〔切手〕（岡蔵米切手）	豊後国岡	岡蔵		米30俵	1枚	
863		乙巳	12月		〔切手〕（金預り）	陸中国盛岡	井筒屋権右衛門		金2歩	1枚	
864		丙午	12月		〔切手〕（金預り）	陸中国盛岡	井筒屋権右衛門		金2歩	1枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　切手

史料番号	発行年次 年（西暦）	年（和暦）	月	日	史料名（原題／〔仮題〕）	発行地名	発行者名（札元／交換所）	宛所	額面	史料員数	備考
865					〔切手〕（酒預り）		奥藤酒店		酒５合	１枚	表面に「沢ノ井」とあり
866		丁巳			〔切手〕（酒預り）		糀屋		酒１合	１枚	発行地名は伊予国北宇和郡吉野村か
867		丁巳			〔切手〕（酒預り）		糀屋		酒１升	１枚	表面に「価五十目」押印あり、発行地名は伊予国北宇和郡吉野村か
868		丁巳			〔切手〕（酒預り）		糀屋		酒２合	１枚	発行地名は伊予国北宇和郡吉野村か
869					〔切手〕（酒預り）		小西		酒５合	１枚	
870		酉			〔切手〕（米一石預り）		斎田船七		米１石	１枚	
871					〔切手〕（鯛預り）		肴屋彦兵衛		鯛１枚	１枚	
872		寅	４月		〔切手〕（元銭札歩付貸）		歩附貸札番改、鹿屋金兵衛	取次井口屋半助	銭札21貫目	１枚	
873		丑	11月		〔切手〕（元銭札歩付貸）		歩附貸札番改、鹿屋金兵衛	取次鹿屋市兵衛	銭札26貫目	１枚	
874					〔切手〕（魚代預り）		柳原庫太		銭120文	１枚	
875					〔切手〕（魚代預り）		柳原惣治		銭１貫文	１枚	
876		卯			〔切手〕（銭預り）			渋屋長兵衛	銭200文	１枚	
877		巳			〔切手〕（銭預り）			渋屋長兵衛	銭300文	１枚	
878		亥	11月	13日	〔切手〕（米一俵預り）				米１俵	１枚	表面に「江戸御小人友蔵市場蔵御年貢立」とあり、裏面に「浦地左五郎塩尻藤兵衛」とあり
879					〔切手〕（払米）				米３俵	１枚	

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　手形

史料番号	発行年次 年（西暦）	年（和暦）	月	日	史料名（原題／〔仮題〕）	発行地名	発行者名（札元／交換所）	宛所	額面	史料員数	備考
880		未	12月	18日	〔手形〕（八田蔵未納米手形）	伊勢国八田	用度課権少属	伊東政丸渡		１枚	表面に「八田蔵出米」とあり、裏面に「徳田大属」とあり
881					〔手形〕（正札預り）	丹波国	和久嘉右衛門、万小間物所菱屋嘉吉	萩野善七	正札５匁	１枚	
882					〔手形〕（正札預り）	丹波国	和久嘉右衛門、万小間物所菱屋嘉吉	萩野善七	正札10匁	１枚	
883		卯	11月		〔手形〕（米預り）		加幡又市・本店新左衛門	熊谷斎兵衛	米５俵	１枚	裏面に「三月二十八日三條屋角兵衛」とあり

Ⅰ日本　1近世　①原題なし　羽書

史料番号	発行年次 年(西暦)	年(和暦)	月	日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛所	額面	史料員数	備考
884	1868年	明治元年			〔山田羽書銀一匁〕	伊勢国山田	勢州山田羽書引替所		銀1匁	2枚	
885					〔松坂羽書銀一匁〕	伊勢国松坂	松坂羽書総中、銀札会所		銀1匁	1枚	
886					〔松坂羽書銀二匁〕	伊勢国松坂	松坂羽書総中、御為替組長谷川次郎兵衛・長井嘉左衛門・小津清左衛門・坂田五郎兵衛・殿村佐五平		銀2匁	1枚	
887					〔松坂羽書〕	伊勢国松坂	銀札会所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能

Ⅰ日本　1近世　②原題あり

史料番号	発行年次 年(西暦)	年(和暦)	月	日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛所	額面	史料員数	備考
888	1620年	元和6年	9月	15日	切手之覚書(発行残高書上)					1枚	
889	1784年	天明4年	12月		請取申米之事(米請取手形)		稲生田為右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面に「店子仁五右衛門」とあり
890	1784年	天明4年	12月		請取申米之事(米請取手形)		山中又右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面に「林弥五兵衛」とあり
891	1784年	天明4年	12月		請取申米之事(米請取手形)		稲生田為右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面「店子仁五右衛門　米受取申候以上安永与兵衛」
892	1784年	天明4年	12月		請取申米之事(米請取手形)		稲生田為右衛門	近藤茂八	米2斗	1枚	裏面「店子仁五右衛門」
893	1790年	寛政2年	12月		請取申米之事(米請取手形)		戸村政右衛門・岡田左次兵衛・高井兵左衛門	御代官所	米1斗5升	1枚	裏面「柴田五郎右衛門　松本儀兵衛　池田庄左衛門」
894	1803年	享和3年	11月	12日	年貢米皆済手形之事	横田村	千住院代官	横田村小兵次	米1石2斗	1枚	
895	1816年	文化13年			預(銭預り切手)	土佐国	高岡屋久次右衛門	高岡屋新右衛門	銭8銭10匁	1枚	額面は史料表記のまま
896	1832年	天保3年	3月		預切手(米預り)	豊後国速見郡	中依預会所		米5升	1枚	
897	1857年	安政4年			御鉄山座札(銭預り切手)		御鉄山座		銭1厘	1枚	
898	1857年	安政4年			御鉄山座札(銭預り切手)		御鉄山座		銭2厘	1枚	
899	1857年	安政4年			御鉄山座札(銭預り切手)		御鉄山座		銭3厘	1枚	
900	1862年	文久2年	12月		請取申米之事(米請取手形)		石丸尓之丞・中村寿之助・中嶋徳右衛門	御代官所		2枚	額面の記入なし
901	1868年	明治元年	12月		覚(銭預り手形)	三木町	三木町役人中	福田屋太兵衛	銀50匁	1枚	
902	1868年	明治元年	12月		覚(銭預り手形)	三木町	三木町役人中	福田屋太兵衛	銀50匁	1枚	
903					所方指引当座手形(越中礪波札銭百文)	越中国礪波郡福野			銭100文	1枚	虫損のため発行者名等判読不能

Ⅰ日本　　1近世　　②原題あり

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛　所	額　面	史料員数	備　考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
904					所方指引当座手形（越中礪波札銭二百文）	越中国礪波郡福野			銭200文	1枚	虫損のため発行者名等判読不能
905		巳	8月		覚（銭札一貫文預り手形）	越中国富山二番町	吉川屋八十助、引替所両替屋	町御吟味所	銭札1貫文	1枚	
906		巳	8月		覚（銭札一貫文預り手形）	越中国富山二番町	吉川屋八十助、引替所両替屋	町御吟味所	銭札1貫文	1枚	
907					反物売捌切手	播磨国神戸	唐反物会社			1枚	
908		亥	12月	1日	覚（納米四石二俵預り手形）	市場村	小山林作出席中・狩山彦介・近藤勝五郎	市場村庄屋組頭	米4石2俵	1枚	表面に「仙石勘左衛門殿江可被相渡候」とあり
909					米切手	但気郡	引替会所手辺			1枚	発行地名は史料表記のまま、紙面アレのため額面等判読不能
910		亥	6月	9日	覚（講加入銀請取手形）	水戸宿	水戸宿仕法方講主附	惣町取扱講人	銭648文目	1枚	
911		戌	5月	24日	覚（講加入銀請取手形）	水戸宿	水戸宿仕法方講主附	惣町取扱講人	銭524文目	1枚	
912		巳	8月		覚（銭札預り手形）	四方	四方浦屋徳右衛門、引替所両替屋	御郡御役所	銭札1貫文	1枚	発行地名は越中国富山四方町か
913		亥	10月		覚（一貫文預りニ付）		岩瀬屋嘉衛門	御はた	銭1貫文	1枚	
914		巳	8月		覚（銭札預り手形）		浦屋徳右衛門	御郡御役所	銭札1貫文	1枚	
915		丑	6月		端書（米百俵代金貸付手形）		越後屋弥兵衛	取次阿波屋又兵衛	銭4貫150目	1枚	
916		午	1月		覚（米預り切手）		御蔵所、叶塚甚		米2升	1枚	
917		午	1月		覚（米預り切手）		御蔵所、叶塚甚		米5合	1枚	
918		午	1月		覚（米預り切手）		御蔵所、叶塚甚		米5合	1枚	
919		午	1月		覚（米預り切手）		御蔵所、叶塚甚		米5合	1枚	
920		酉	9月	9日	覚（年貢銀請取手形）		加賀屋会所	樽屋太右衛門	銀1貫文目	1枚	
921			12月	29日	覚（年貢銀請取手形）		加賀屋会所	今在家源兵衛	銀2貫42文目	1枚	
922		酉			覚（銭紙五分預り切手）		亀屋千四郎		銭紙5分	1枚	
923		申	8月	14日	覚（金預り手形）		海部屋源三郎	来屋後平	金80両	1枚	明治期発行か
924		申	8月	14日	覚（金預り手形）		海部屋源三郎	来屋後平	金473匁	1枚	明治期発行か
925		申	8月	8日	覚（預り手形）		海部屋源三郎	来屋後平	180円	1枚	明治期発行か
926		申	8月	6日	覚（預り手形）		海部屋源三郎	来屋後平	300円	1枚	明治期発行か
927		未	8月	14日	覚（預り手形）		海部屋源三郎	来谷後平	1000円	1枚	明治期発行か
928		壬子	1月		覚（銀百目預り）		銀札方役所		銀100目	1枚	

Ⅰ日本　　1近世　　②原題あり

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
929					覚（銀預り手形）		小西長左衛門・加判平兵衛	越後屋善太郎	銀90匁	1枚	
930					覚（銀二百四十匁預り手形）		小西長左衛門・加判平兵衛	越後屋善太郎	銀240匁	1枚	
931					覚（肴預り切手）		米屋甚七		肴1尾	1枚	
932		巳	2月		覚（金預り手形）		米屋善三郎	御郡御役所	金1分1朱	1枚	
933		未	9月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋兵之助	取次阿波屋又兵衛	銭4貫50匁	1枚	
934		子	4月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋弥兵衛	取次阿波屋喜三兵衛	銭7貫900目	1枚	
935		亥	3月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋弥兵衛	取次三津屋半兵衛	銭6貫700目	1枚	
936			6月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋弥兵衛	取次三津屋半兵衛	銭4貫500目	1枚	
937		丑	3月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋弥兵衛	取次米屋伝兵衛	銭6貫目	1枚	
938		戌	3月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋弥兵衛	取次茶屋伝助	銭5貫100目	1枚	
939		子	9月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋弥兵衛	取次備後屋伴次	銭3貫800目	1枚	
940		酉	3月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋弥兵衛	取次阿波屋又兵衛	銭8貫750目	1枚	
941		丑	9月		端書（米百俵代金貸付手形）		讃岐屋弥兵衛	取次綿屋善右衛門	銭3貫800目	1枚	
942		巳	8月		覚（銭札預り手形）		志甫屋文右衛門	御吟味所	銭札1貫文	1枚	
943		巳	8月		覚（銭札預り手形）		志甫屋文右衛門	御吟味所	銭札1貫文	1枚	
944		庚申	6月		覚（銀引替手形）		惣会所、取次引替所覚心屋正十郎	難波屋太吉殿	銀1匁	1枚	
945		巳	8月		覚（銭札預り手形）		宝屋重右衛門	御吟味所	銭札1貫文	1枚	
946		巳	8月		覚（銭札預り手形）		宝屋重右衛門	御吟味所	銭札1貫文	1枚	
947		巳	8月	15日	覚（銭札預り手形）		田中屋百治兵衛、引替所両替屋	御郡御役所	銭1貫文	1枚	発行地名は越中国富山か
948		巳	8月	16日	覚（銭札預り手形）		田中屋与治兵衛	御郡御役所	銭札1貫文	1枚	
949		巳	8月		覚（銭札預り手形）		布目屋岩次郎、引替所両替屋	御吟味所	銭1貫文	1枚	発行地名は越中国富山か
950					証拠札（引請証拠連印）		引請人伊沢左助			1枚	裏面に8ヶ所押印あり
951		卯	12月	22日	預り（米預り切手）		布施三喜之助	掛庄屋	米2斗2升	1枚	
952		壬申	10月	晦日	覚（金八両三歩預り手形）		船橋清左衛門	竹原弥兵衛	金8両3歩	1枚	裏面「竹屋町烏丸東入吉田清五郎　十月晦日」
953		壬申	10月	晦日	覚（金十両預り手形）		船橋清左衛門	竹原弥兵衛	金10両	1枚	裏面に「十月三十日近野屋」とあり

Ⅰ日本　　1近世　　②原題あり

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛　所	額　面	史料員数	備　考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
954		壬申	10月	晦日	覚（金九両預り手形）		船橋清左衛門	竹原弥兵衛	金９両	１枚	裏面に「十一月朔日平井」とあり
955					記（酒預り切手）		松原屋		酒５合	１枚	
956		丙辰	12月	18日	覚（銀引替手形）		木綿屋仁兵衛	魚屋甚四郎	銀１匁	１枚	
957					覚（銭札預り手形）		宿居屋徳右衛門	御郡御役所	銭札２貫文	１枚	
958		巳	８月		覚（銭札預り手形）		宿居屋徳右衛門	御吟味所	銭札２貫文	１枚	
959		子			覚（金預り手形）		吉沢屋文次郎	御吟味所	金１歩	１枚	
960		午	４月	22日	覚（米札預り切手）		楽山太右衛門	中辻吉兵衛	米札２枚	１枚	

Ⅰ日本　　2近代　　①原題なし

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛　所	額　面	史料員数	備　考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
961	1868年	慶応４年			〔太政官札金一両〕	武蔵国江戸	太政官会計局		金１両	２枚	裏面に「慶応戊辰発行通用十三年限」とあり
962	1869年	明治２年			〔大坂為替会社紙幣金一両〕	摂津国大坂	大坂為替会社		金１両	１枚	
963	1872年	明治５年	２月		〔新紙幣十銭〕		大日本政府大蔵省		10銭	１枚	明治通宝
964	1872年	明治５年	２月		〔新紙幣二十銭〕		大日本政府大蔵省		20銭	１枚	明治通宝
965	1872年	明治５年	２月		〔新紙幣半円〕		大日本政府大蔵省		半円	１枚	明治通宝
966	1877年	明治10年	６月		〔西郷札五十銭〕	宮崎県佐土原	軍務所		50銭	１枚	
967	1881年	明治14年			〔改造紙幣二十銭〕		大日本帝国政府		20銭	１枚	
968	1885年	明治18年	７月		〔日本銀行兌換銀券旧一円〕		日本銀行		１円	１枚	
969	1886年	明治19年	11月	１日	〔切手〕（五十銭）	伯耆国八橋郡六尾村	伯耆国八橋郡六尾村国竹貞治郎	竹中権三郎	50銭	１枚	表面に「遠藤嘉十郎殿」とあり、裏面に５厘証券印紙を貼付
970	1889年	明治22年	１月		〔日本銀行兌換銀券改造一円〕		日本銀行		１円	３枚	記番号書体改正分
971	1891年	明治24年	６月	20日	〔切手〕（五十銭）		山陰製糸会社副社長幸田勝一	幸田国蔵	50銭	１枚	表面に「右金額前同人又ハ此切手持参人へ御払渡可有之候也」・「倉吉融通会社御中」とあり
972	1897年	明治30年	９月	４日	〔預り証書〕（二十五銭）	愛媛県	株式会社大洲商業銀行野村支店貯蓄部	緒方陸朗	25銭	１枚	
973	1898年	明治31年	12月	31日	〔預り証書〕（五十銭）	愛媛県	株式会社大洲商業銀行野村支店貯蓄部	緒方陸朗	50銭	１枚	
974	1904年	明治37年			〔日露戦争軍用手票銀十銭〕		大日本帝国政府		10銭	１枚	

Ⅰ日本　　2近代　　①原題なし

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
975	1904年	明治37年	6月	1日	〔切手〕（五十銭）		河野製糸部	合名会社河野本店	50銭	1枚	
976	1905年	明治38年	6月	1日	〔切手〕（一円）		河野製糸部	合名会社河野本店	1円	1枚	裏面に1銭収入印紙を貼付
977	1917年	大正6年	8月	27日	〔切手〕（一円）	愛媛県宇和島町	宇和島運輸株式会社	株式会社大洲銀行宇和島支店	1円	1枚	
978	1939年	昭和14年	3月		〔日華事変軍用手票丁号五銭〕		大日本帝国政府		5銭	1枚	
979	1944年	昭和19年			〔日華事変軍用手票丙号百円〕		大日本帝国政府		100円	1枚	
980	1944年	昭和19年			〔日華事変軍用手票丙号百円（異式）〕		大日本帝国政府		100円	1枚	
981	1944年	昭和19年			〔大日本帝国政府貯蓄券一円券〕		大日本帝国政府		1円	1枚	表面に「昭和二十年十二月三十一日迄有効」とあり
982					〔切手〕（一円）	愛媛県	青島漁業株式会社取締役頭取西岡金十郎・取締役立脇吉太郎・取締役金井牛之助	取締役総支配人市川政吉	1円	1枚	
983					〔切手〕（五十銭）	東京市	東京市京橋区尾張町二丁目十六、十七、十八、十九番地		50銭	1枚	紙面アレのため発行者名判読不能、年月日は空欄、表面に2銭収入印紙を貼付
984					〔切手〕（寿司引替）	摂津国大阪安堂寺町堺筋西入	安堂寺町堺すじ西へ入宝山		寿司1箱	1枚	表面に「銅銭二十枚」押印あり
985					〔呉海軍工廠職工共済会購買券金十銭券〕	広島県呉市	呉海軍工廠職工共済会		10銭	1枚	
986					〔呉海軍工廠職工共済会購買券金二十銭券〕	広島県呉市	呉海軍工廠職工共済会		20銭	1枚	
987					〔呉海軍工廠職工共済会購買券金五十銭券〕	広島県呉市	呉海軍工廠職工共済会		50銭	1枚	
988					〔採炭領収証〕（三十銭）	福岡県田川郡	三井大藪旧鉱		30銭	1枚	
989					〔採炭領収証〕（石炭五十斤）	福岡県田川郡	三井大藪旧鉱		石炭50斤	1枚	
990					〔採炭領収証〕（石炭百斤）	福岡県田川郡	三井大藪旧鉱		石炭100斤	1枚	
991					〔切手〕（金一円）		堀川鉱業所植木第五坑配給所		1円	1枚	
992					〔切手〕（京釜鉄道株式会社受負人組合五十文券）		京釜鉄道株式会社受負人組合総代福田増兵衛、引換所釜山京釜鉄道株式会社受負人事務所		50文	1枚	
993					〔切手〕（京釜鉄道株式会社受負人組合百文券）		京釜鉄道株式会社受負人組合総代福田増兵衛、引換所釜山京釜鉄道株式会社受負人事務所		100文	1枚	
994					〔切手〕（京釜鉄道株式会社受負人組合五百文券）		京釜鉄道株式会社受負人組合総代福田増兵衛、引換所釜山京釜鉄道株式会社受負人事務所		500文	1枚	
995					〔日華事変軍用手票戊号一銭〕		大日本帝国政府		1銭	1枚	
996					〔太平洋戦争軍用手票（南方開発金庫券）ほ号一センタボ〕		南方開発金庫		1センタボ	1枚	
997					〔小額政府紙幣十銭〕		大日本帝国政府		10銭	2枚	大正6年制定
998					〔小額政府紙幣五十銭〕		大日本帝国政府		50銭	1枚	昭和13年6月制定
999					〔小額政府紙幣五十銭〕		大日本帝国政府		50銭	3枚	昭和17年10月制定

Ⅰ日本　　２近代　　①原題なし

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛　所	額　面	史料員数	備　考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1000					〔日本銀行券い十銭〕		日本銀行		10銭	２枚	昭和19年10月制定
1001					〔日本銀行券い五銭〕		日本銀行		５銭	２枚	昭和19年10月制定
1002					〔日本銀行券い一円〕		日本銀行		１円	１枚	昭和19年11月制定
1003					〔日本銀行券Ａ百円〕		日本銀行		100円	１枚	昭和21年２月制定
1004					〔日本銀行券Ａ十円〕		日本銀行		10円	３枚	昭和21年２月制定
1005					〔日本銀行券Ａ一円〕		日本銀行		１円	２枚	昭和21年３月制定
1006					〔小額政府紙幣Ａ五十銭〕		日本政府		50銭	１枚	昭和21年３月制定
1007					〔日本銀行券Ａ五円〕		日本銀行		５円	１枚	昭和21年３月制定
1008					〔日本銀行券Ａ十銭〕		日本銀行		10銭	１枚	昭和22年９月制定
1009					〔小額政府紙幣Ｂ五十銭〕		日本政府		50銭	１枚	昭和23年３月制定
1010					〔日本銀行券Ａ五銭〕		日本銀行		５銭	１枚	昭和23年５月制定
1011					〔日本銀行券Ｂ百円〕		日本銀行		100円	２枚	昭和28年11月制定
1012					〔日本銀行券Ｃ五百円〕		日本銀行		500円	２枚	昭和44年５月制定

Ⅰ日本　　２近代　　①原題なし

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛　所	額　面	史料員数	備　考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1013	1884年	明治17年	11月	７日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	佐藤石太郎	米40俵	１枚	裏面に「明治十八年七月二十六日　表書ノ俵数正ニ　小倉金蔵」とあり
1014	1884年	明治17年	11月	17日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	佐藤長八	米20俵	１枚	裏面に「明治十八年十一月六日　表書ノ俵数正ニ　吉村清兵衛」とあり
1015	1884年	明治17年	11月	27日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	鐙谷惣太郎	米20俵	１枚	裏面に「明治十八年六月十三日　表書ノ俵数正ニ　早川貞之助」とあり
1016	1884年	明治17年	11月	28日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	高橋藤松	米10俵	１枚	裏面に「明治十八年八月二十二日　表書ノ俵数正ニ受取候也　石川善兵衛」とあり
1017	1884年	明治17年	11月	29日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	佐藤石太郎	米40俵	１枚	裏面に「明治十八年七月一日　表書ノ俵数正ニ受取　大宏長治郎代力蔵」とあり
1018	1884年	明治17年	12月	12日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	伊藤仁助	米50俵	１枚	裏面に「明治十八年九月三日　表書ノ俵数正ニ受取候也　石川善兵衛」とあり
1019	1886年	明治19年	１月	８日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	角田佐次兵衛	米20俵	１枚	裏面に「明治十九年九月二十八日　表書ノ俵数正ニ受取　木村鶴蔵」とあり
1020	1886年	明治19年	１月	８日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	阿部徳治	米50俵	１枚	裏面に「明治十九年九月二十一日　表書ノ俵数正ニ受取　斎藤長蔵」とあり

Ⅰ日本　　2近代　　①原題なし

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1021	1886年	明治19年	1月	8日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	池田友吉	米50俵	1枚	裏面に「明治十九年八月二十九日　表書ノ俵数正ニ受取　斎藤長蔵」とあり
1022	1886年	明治19年	11月	3日	証（米預り手形）		預り主本間光則・検査人本間健治	荒木栄太郎	米10俵	1枚	裏面に「明治二十年十一月二十九日　表書ノ俵数正ニ請取　本間光幸」とあり
1023	1893年	明治26年	12月	3日	証（米預り手形）		新井田米庫株式会社預り主本間光直	須藤徳兵衛	米25俵	1枚	裏面に「表書ノ俵数正ニ請取　明治二十七年七月二十日　本間長太郎」とあり
1024	1894年	明治27年	7月	16日	証（米預り手形）		新井田米庫株式会社預り主本間光直	本間光輝	米25俵	1枚	裏面に「表書ノ俵数正ニ請取　明治二十七年八月二十八日　本間長太郎」とあり
1025	1897年	明治30年	1月	22日	当座預金引出小切手（金四十銭）	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行大阪支店	40銭	1枚	裏面に6厘証券印紙を貼付
1026	1897年	明治30年	1月	26日	当座預金引出小切手（金六十銭）	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行大阪支店	60銭	1枚	裏面に5厘証券印紙を貼付
1027	1898年	明治31年	1月	3日	当座預金引出小切手（金五十銭）	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行大阪支店	50銭	1枚	裏面に7厘証券印紙を貼付
1028	1898年	明治31年	1月	13日	当座預金引出小切手（金三十銭）	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行大阪支店	30銭	1枚	裏面に8厘証券印紙を貼付
1029	1898年	明治31年	5月	26日	当座小切手（金一円）	愛媛県	緒方陸朗	株式会社大洲商業銀行野村支店	1円	1枚	表面に5厘証券印紙を貼付
1030	1898年	明治31年	6月	28日	当座小切手（金五十銭）	愛媛県	緒方陸朗	株式会社大洲商業銀行野村支店	50銭	1枚	表面に6厘証券印紙を貼付
1031	1899年	明治32年	10月	15日	当座小切手金五十銭	愛媛県	高岡善三郎	株式会社内子銀行	50銭	1枚	裏面に5厘証券印紙を貼付
1032	1903年	明治36年			当座小切手（金一円）	愛媛県	株式会社八幡浜商業	株式会社八幡浜銀行	1円	1枚	発行者名「株式会社八幡浜商業」以下は切断
1033		未	6月	7日	米券（米預り切手）	摂津国大阪	大坂出張出納司		米30石	1枚	表面に「大川屋新七買」とあり
1034					証（寿司引替切手）	摂津国大阪安堂寺橋通り二丁目	安堂寺橋通り二丁目宝山			1枚	裏面に「金五銭」押印あり
1035					証（寿司引替切手）	摂津国大阪安堂寺町堺筋西	安堂寺町堺筋西宝山			1枚	裏面に「十銭」押印あり

Ⅰ日本　　3雑

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1036	1870年	明治3年	5月		〔札〕					1枚	裏面「明治三年庚午五月改」
1037	1871年	明治4年	9月		〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1038	1890年	明治23年	2月	4日	村近志ろ決	福岡県久留米市日吉町	田中庄次郎			1枚	
1039		明治			〔札〕					1枚	明治期発行
1040		未	12月	8日	〔札〕（頼母子講番号）	越中国富山	富山連子・頼母子、世話元志甫屋文三郎・吉川屋多七郎、発行所黒瀬屋藤五郎・安田屋藤次郎			1枚	表面に「二千貫文頼母子」押印あり
1041		未	9月	24日	〔札〕（頼母子講番号）	越中国富山	富山連子・頼母子、世話元志甫屋文三郎・吉川屋多七郎、発行所黒瀬屋藤五郎・安田屋藤次郎			1枚	表面に「二千貫文頼母子」押印あり

Ⅰ日本　　3雑

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛　所	額　面	史料員数	備　考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1042		未	11月	20日	〔札〕（頼母子講番号）	越中国富山	富山連子・頼母子、世話元志甫屋文三郎・吉川屋多七郎、発行所黒瀬屋藤五郎・安田屋藤次郎			1枚	表面に「梅」押印・「金八百両頼母子」押印あり
1043		未	11月	20日	〔札〕（頼母子講番号）	越中国富山	富山連子・頼母子、世話元志甫屋文三郎・吉川屋多七郎、発行所黒瀬屋藤五郎・安田屋藤次郎			1枚	表面に「松」押印・「金八百両頼母子」押印あり
1044					第二回宝籤	東京府	株式会社日本勧業銀行		10円	1枚	
1045					〔札〕（祈祷札）	備後国福山	福山入札宿ヲノ定			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1046					〔札〕（頼母子講番号）	三原町				1枚	表面に「＝頼母子講三原町限」押印あり、＝は国構えに太
1047					〔札〕（頼母子講番号）	三原町				1枚	表面に「＝頼母子講三原町限」押印あり、＝は国構えに太
1048					〔札〕（番号）		胡屋＝助			1枚	＝は禾偏に豊
1049		巳	3月		〔札〕（番号）		圓龍寺			1枚	富籤か
1050					〔札〕（番号）		圓龍寺			1枚	富籤か
1051		辰	5月		〔札〕（番号）		会元圓龍寺			1枚	富籤か
1052					〔札〕		廣覧会印			1枚	表面に「通券」とあり
1053					〔札〕（講番号）		勝運寺＝講通世話方			1枚	＝は国構えに太
1054					〔札〕（常念寺修復講冨札）		常念寺			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1055					〔札〕		勢龍□次郎			1枚	表面に「通り札」とあり
1056			4月	7日	〔札〕（番号）		薬師堂			1枚	
1057			6月	7日	〔札〕（番号）		薬師堂			1枚	
1058		巳	4月		〔札〕（番号）		□□□富会所			1枚	富籤か
1059		巳	4月		〔札〕（番号）		□□□富会所			1枚	富籤か
1060		巳	4月		〔札〕（番号）		□□□富会所			1枚	富籤か
1061		巳	4月		〔札〕（番号）		□□□富会所			1枚	富籤か
1062					〔札〕		□切替所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1063					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1064					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能、中津藩札か
1065					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能、対馬府中藩札か
1066		戌	9月	22日	〔札〕（番号）					1枚	富籤か、表面に「竹」押印あり

Ⅰ日本　　3雑

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛　所	額　面	史料員数	備　考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題／〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1067		卯	12月		〔札〕（番号）					1枚	富籤か
1068					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1069					〔札〕（頼母子講札）					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1070					〔札〕（無尽講札）					1枚	
1071			11月	22日	太簾有馬店（番号一覧表）					1枚	
1072		乙丑			〔札〕（寄進講）					1枚	
1073		戊	12月	24日	〔札〕（富籤）					1枚	
1074					〔札〕					1枚	「〇傳」の透かしあり
1075					〔札〕					1枚	表面に押印あり
1076					〔札〕					1枚	表面に押印あり
1077					〔札〕					8枚	無地
1078					〔札〕					2枚	赤漆を塗布、表面に「通札」とあり
1079					〔札〕					2枚	黒漆を塗布
1080					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1081					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1082					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1083					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1084					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1085					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1086					〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1087		酉	6月	1日	〔札〕（番号）					1枚	
1088					福引宝絵合					1枚	
1089					福引宝絵合					1枚	
1090					児童翫当画					1枚	
1091					福引宝絵合					1枚	

Ⅱ外国

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題/〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1092	1857年	咸豊７年			大清宝鈔	清			準足制銭１千文	１枚	
1093	1857年	咸豊７年			大清宝鈔	清			準足制銭２千文	１枚	
1094	1857年	咸豊７年			大清宝鈔	清			準足制銭10千文	１枚	
1095	1880年	光緒６年	10月	５日	〔昌図興隆店札憑帖取銭四吊〕	清昌図	昌図興隆店		憑帖取銭４吊	１枚	
1096	1918年	中華民国７年			〔広東省銀行兌換券一円〕	中華民国広東省	広東省銀行		１円	１枚	
1097	1922年	中華民国11年			〔奉天公済平市銭号銅元百枚〕	中華民国奉天公済平	奉天公済平		銅元100枚	１枚	
1098	1923年		２月	20日	〔ライヒスバンク券百万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		100万マルク	１枚	
1099	1923年		６月	１日	〔ライヒスバンク券五百万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		500万マルク	１枚	
1100	1923年		７月	23日	〔ライヒスバンク券二百万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		200万マルク	１枚	
1101	1923年		７月	25日	〔ライヒスバンク券二千万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		2,000万マルク	１枚	
1102	1923年		７月	25日	〔ライヒスバンク券一千万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		1,000万マルク	１枚	
1103	1923年		８月	20日	〔ライヒスバンク券五百万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		500万マルク	１枚	
1104	1923年		８月	９月	〔ライヒスバンク券二百万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		200万マルク	１枚	
1105	1923年		８月	22日	〔ライヒスバンク券一千万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		1,000万マルク	１枚	
1106	1923年		９月	１日	〔ライヒスバンク券五千万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		5,000万マルク	１枚	
1107	1923年			１日	〔ライヒスバンク券五十万マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		50万マルク	１枚	
1108	1924年	中華民国13年			〔奉天公済平市銭号銅元十枚〕	中華民国奉天公済平			銅元10枚	１枚	
1109	1938年	中華民国27年			〔中国連合準備銀行券一分〕	中華民国	中国連合準備銀行		１分	２枚	
1110	1938年	中華民国27年			〔中国連合準備銀行券一角〕	中華民国	中国連合準備銀行		１角	１枚	
1111	1938年	中華民国27年			〔中国連合準備銀行券二角〕	中華民国	中国連合準備銀行		２角	１枚	
1112	1949年	中華民国38年			〔海南銀行券二角〕	中華民国	海南銀行		２角	１枚	
1113	1949年	中華民国38年			〔海南銀行券五角〕	中華民国	海南銀行		５角	１枚	
1114					〔中国連合準備銀行券百円〕	中国	中国連合準備銀行		100円	１枚	
1115					〔中央銀行券金円十万円〕	中華民国	中央銀行		10万円	１枚	
1116					〔中央銀行券百円〕	中華民国	中央銀行		100円	１枚	

Ⅱ外国

史料番号	発行年次				史料名	発行地名	発行者名	宛所	額面	史料員数	備考
	年（西暦）	年（和暦）	月	日	（原題/〔仮題〕）		（札元／交換所）				
1117					〔中央銀行券二角五分〕	中華民国	中央銀行		2角5分	1枚	
1118					〔ロシア国家信用券三ルーブル〕	ロシア帝国			3ルーブル	1枚	1950年発行か
1119					〔ロシア紙幣〕	ロシア				1枚	額面等判読不能　1918年発行か
1120					〔ロシア債券〕	ロシア				1枚	額面等判読不能　1917年発行か
1121					〔MMM紙幣〕	ロシア				1枚	額面等判読不能
1122					〔MMM紙幣〕	ロシア				1枚	額面等判読不能
1123					〔MMM紙幣〕	ロシア				1枚	額面等判読不能
1124					〔MMM紙幣〕	ロシア				1枚	額面等判読不能

The List of Domain Notes (*han−satsu*) donated by the Family of Late Dr Yotaro Sakudo

Shigeyuki Kurabayashi

Dr Yotaro Sakudo (1924−2005), Professor Emeritus of Osaka University, was famous for studies about the history of money and banking in Japan, especially on domain notes (*han−satsu*). This list shows his collection of various paper currencies.

The collection contains paper currencies in pre−modern Japan, namely, domain notes (*han−satsu* or *hatamoto−satsu*), privately notes issued by temples or shrines (*jisha−satsu*), nobles or rich people (*gosho−satsu*), towns or villages (*choson−satsu*), mine owners (*kozan−satsu*), etc., vouchers of domain storehouses of rice (*kome−kitte*), and so on. In addition, it includes paper currencies and bills in modern Japan, and those of China, Germany, and Russia.

Mrs Aiko Sakudo donated this valuable collection of totally 1,377 materials to the Graduate School of Economics, Osaka University. The author would like to greatly appreciate her generosity.